さくいん

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571−8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2009

S1208-2019

VIERA ビエラ

Panasonic®

(イラスト：TH-L32X1)

取扱説明書(ネットワーク編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-L32X1 (32V型)
TH-L26X1 (26V型)
TH-L20X1 (20V型)
TH-L17X1 (17V型)

ネットワーク編 (アクトビラ、くらし機器)

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tv/
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/actvila/

●取扱説明書は、32V型(TH-L32X1)と26V型(TH-L26X1)と20V型(TH-L20X1)と17V型(TH-L17X1)共用です。
●この取扱説明書(ネットワーク編)は、アクトビラ、くらし機器の使い方と、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
●「テレビ編」もよくお読みのうえ、正しくお使いください。

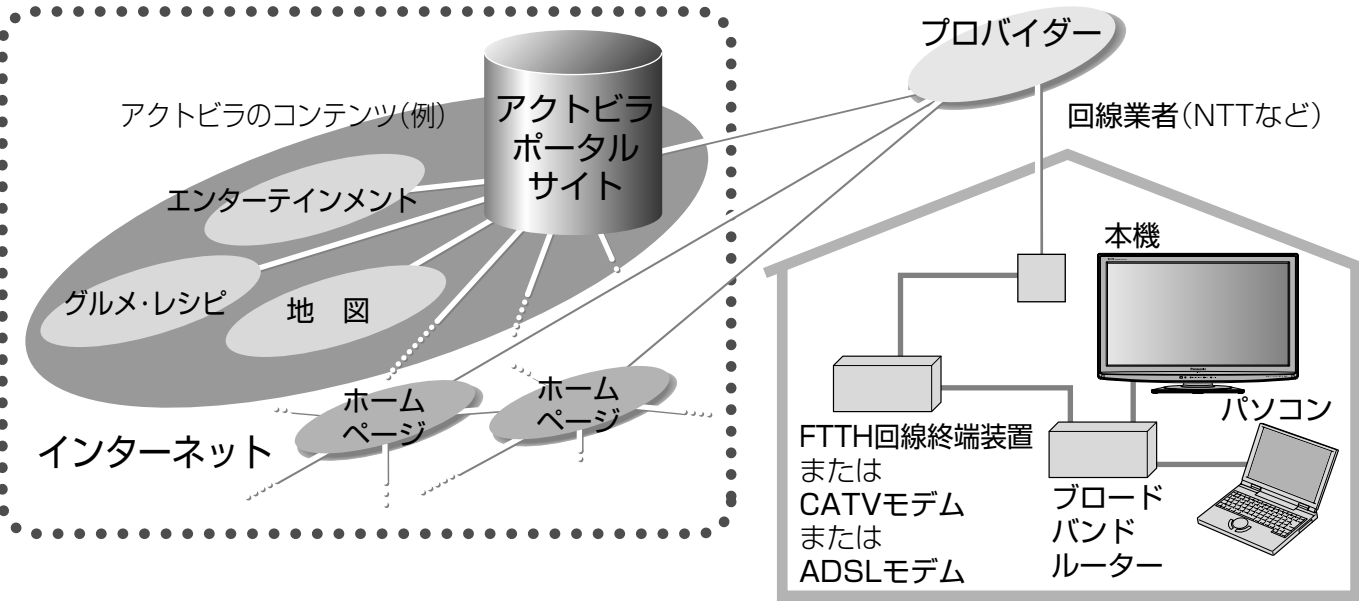
TQBA0644

旅行、映画、グルメ、出前、お天気、地図…

役に立つ情報がすぐに! acTVila

acTVilaとは…

●インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビのしくみです。
●アクトビラボタンを押すと専用のホームページ（ポータルサイト）につながります。
アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ（情報やデータ）を見ることができます。
※パソコン用のホームページなど、アクトビラ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、アクトビラ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。（☞7ページ）
●アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド（☞47ページ）環境が必要になります。
●本機は「アクトビラ ビデオ・フル対応」です。

■アクトビラの概要図（ネットワークの接続／設定は18～23ページを参照ください）

ブロードバンド環境をお持ちのお客様へ

●LAN接続機器をお使いの多くの場合には、本機の「LAN（10/100）」端子に接続して設定すると使えます。
●プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
●光ファイバー（FTTH）やCATVをお使いの場合は、ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
●無線LANをお使いの場合は、無線LAN機器の取扱説明書に従って、適切なセキュリティー設定を行ってください。
●ブロードバンド環境に関する最新の情報は、http://panasonic.jp/support/actvila/を参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでないお客様へ

●まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約（有料）をしていただく必要があります。
●本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

●天災やシステム障害その他の事由により、アクトビラのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●アクトビラの動画コンテンツは、お客様のご利用環境、通信速度、接続回線の混雑状況により、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。
●アクトビラのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
●デジタル放送の予約録画が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

くらし機器

くらし機器とは…

●本機とLANケーブルで接続して、本機の画面で画像の確認ができる機能を持った機器です。
●本機にくらし機器を接続、登録すると、「ビエラリンク」メニューからくらし機器の操作などを行ったり、くらし機器からの通知を本機の画面に表示することができます。
※接続用のLANケーブルは、本機に付属していません。お使いになるくらし機器の設置場所と本機の設置場所の距離を考慮し、長さに余裕があるものをご用意ください。
※複数のくらし機器を接続するときには、ハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。

■くらし機器の概要図（くらし機器の接続／設定は24～37ページを参照ください）

もくじ

アクトビラを使う

ホームページを見てみよう

「お好みページ」を使う

ページ上のデータを保存する

文字を入力する

接続・設定のしかた

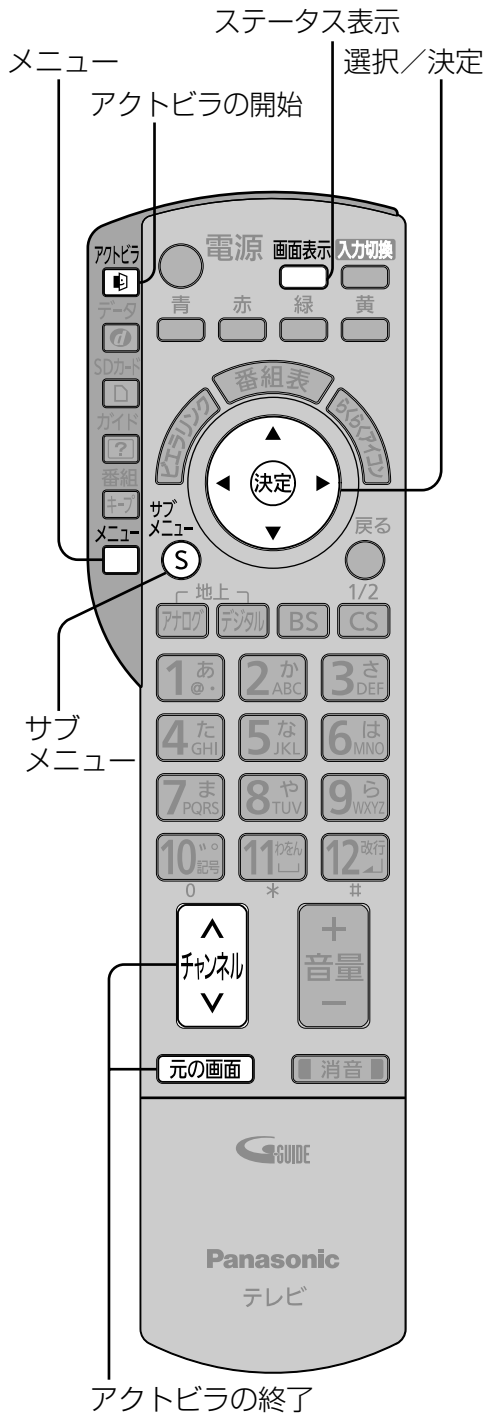
くらし機器を使う

くらし機器を使う

必要なとき

ホーム ページ
お好み ページ
保存
文字 入力
接続 設定
くらし 機器
必要 なとき

ホームページを見てみよう

まず ご確認ください。
●接続と設定はお済みですか?(☞18～23ページ)
●電源は入っていますか?

アクトビラの開始と終了

1 「アクトビラ」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから見たい項目を選び、「決定」を押す

①
②
①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

(ポータルサイトの画面イメージ例)
選んでいる項目が強調されます。

(ステータス表示)
SDカード内のページを見ているとき

ページのセキュリティー
 通常　 セキュリティーで保護
ページの読み込み状況

●お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
●ページによっては動画コンテンツを見ることができます。
●動画コンテンツは有料サービスの場合があります。
・個人情報リセット(☞テレビ編93ページ)を行うと、有料サービスの購入情報などが削除されます。
●ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。
動画コンテンツの場合は、動画コンテンツの音声形式に従って再生されます。
(再生できる音声形式は☞47ページ：ブラウザ仕様)
●ステータス表示は「画面表示」を押すと表示します。

■ポータルサイトに戻るとき ➡ アクトビラ を押す

3 アクトビラを終了するとき
元の画面

●チャンネル を押しても終了します。
(テレビ画面に戻る)

初めてお使いになるときは…

① アクトビラ を押す。(端末情報が送信されます)
②アクトビラのご案内画面が表示されます。
③画面の指示に従ってお使いください。

お知らせ
●送信される端末情報には、郵便番号(☞テレビ編77、88ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
●2回目以降はご案内画面は表示されません。
●長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、ご案内画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

1 ホームページを見ているときに サブメニュー Ⓢ **を押す**(ネット操作パネルを表示します)
●もう一度 サブメニュー Ⓢ を押すと消える

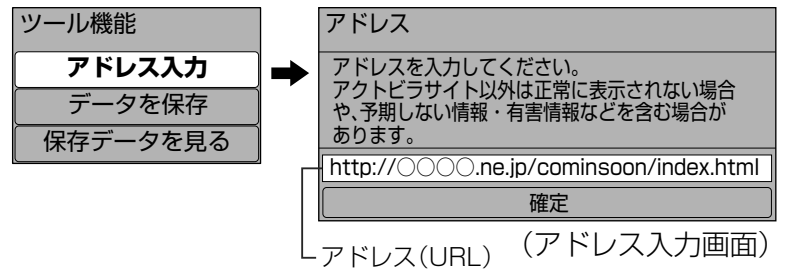
2 項目を選び、「決定」を押す

ネット操作パネル

◀戻る	進む▶	×中止	更新	ホーム	お好みページ	ツール
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読込みを中止	表示中のページを再読込み	ポータルサイトに戻るとき	「お好みページ」を使う(☞8ページ)	アドレス入力時(☞下記) データを保存(☞12ページ) 保存データを見る(☞13ページ)

アドレスを入力してホームページを見る

1 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、「決定」を押す
2 ▼で「アドレス入力」を選び、「決定」を押す
3 アドレス(URL)を入力する
●文字の入力方法は(☞14～17ページ)
4 「確定」を選び、「決定」を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
➡
アドレス
アドレスを入力してください。
アクトビラサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
確定
アドレス(URL)　(アドレス入力画面)

お知らせ
●アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

ホームページの表示を制限させたいとき

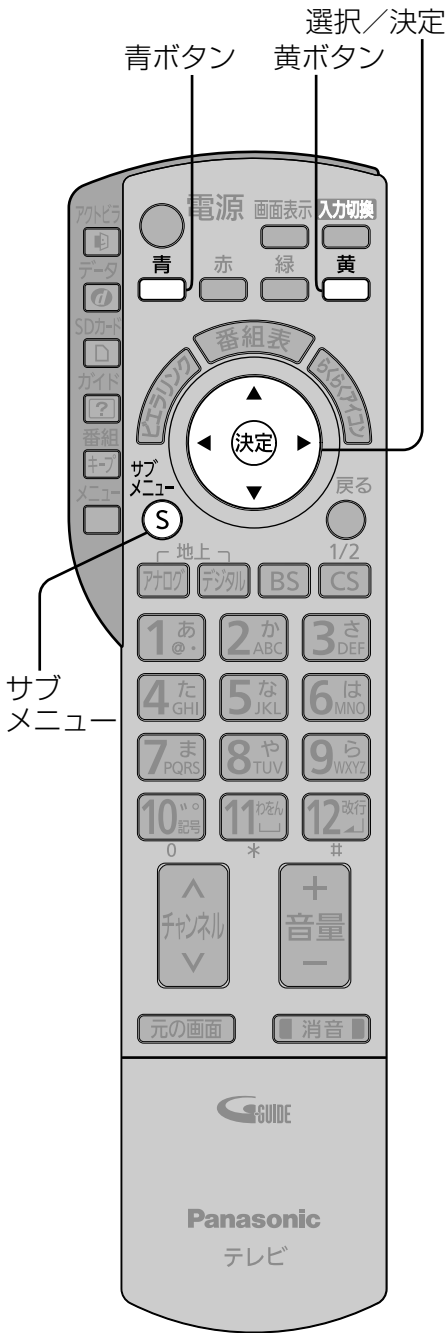
①「メニュー」を押す。
②▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
③▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
④▼で「制限項目設定」を選び、「決定」を押す。
⑤暗証番号を入力する。(☞テレビ編54ページ)
⑥▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ。

すべて制限　アクトビラやデータ放送経由などでインターネットの情報サービスを受けるときに、暗証番号の入力が必要
アドレス入力制限　アドレス入力するには暗証番号の入力が必要
無制限　接続制限なし(暗証番号の入力が不要)

⑦「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません)

■ホームページへの情報登録についてのご注意
アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う

●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

× 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 「青」ボタンを押す

お好みページ
- パナソニックホームページ
- Panasonic TV Site
- CG壁紙ダウンロード AURORGRA
- 地球の歩き方　ワールドフォトラ

4 内容を確認し、「決定」を押す

タイトル：○○○○○○
URL　：http:○○○○○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。
確認

お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順**3**で「これ以上登録できません」と表示されたら、「黄」ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。
（☞10ページ手順**3**）

「お好みページ」に登録したホームページを見る

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

戻る | 進む | × 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 タイトルを選び、「決定」を押す

お好みページ
- **パナソニックホームページ**
- Panasonic TV Site
- CG壁紙ダウンロード AURORGRA
- 地球の歩き方　ワールドフォトラ

左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは
➡10ページへ。

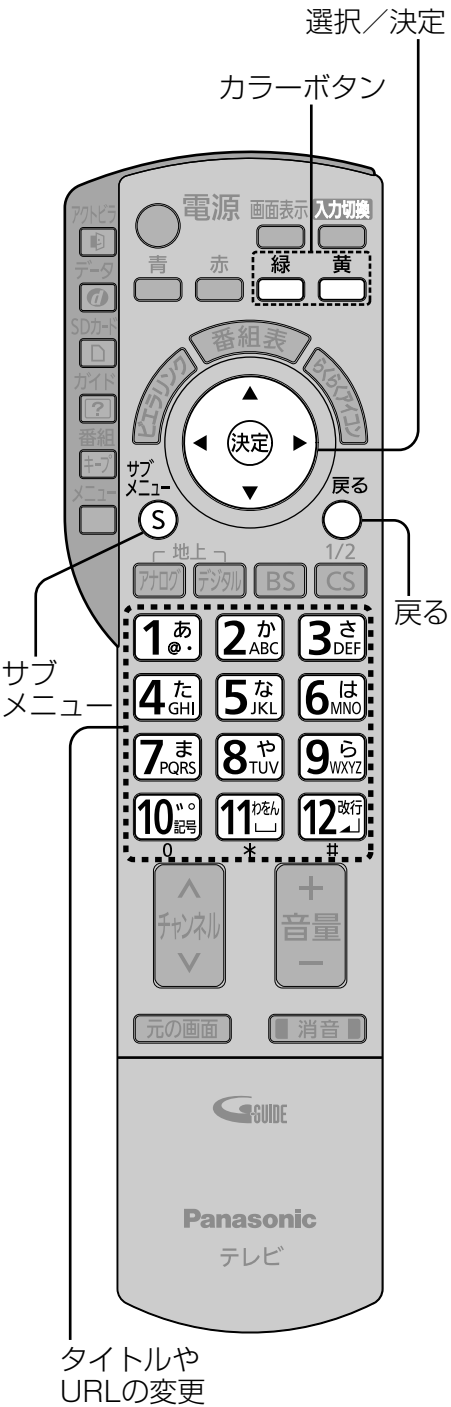
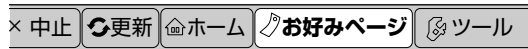
お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。
●個人情報リセット（☞テレビ編93ページ）を行うと、お好みページが削除されます。

「お好みページ」を編集する

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

× 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 削除や変更したい「タイトル」を選び、カラーボタンを押す

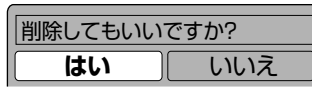
お好みページ
パナソニックホームページ
Panasonic TV Site
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

緑（緑ボタン）編集するとき
黄（黄ボタン）削除するとき

（右ページへ続く☞）

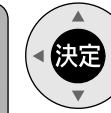
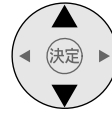
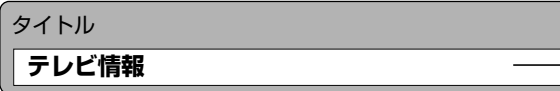
「お好みページ」を削除する

4 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

削除してもいいですか?
はい　いいえ

●一覧に戻る。（削除されたことを確認してください）
●確認したら 戻る を押す。

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

4 「タイトル」を選び、「決定」を押す

お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://○○○.○○.jp...

5 タイトルを変更する（例：「テレビ情報」に変えるとき）

タイトル
テレビ情報

変更を止めるときは 戻る を押す。

●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は（☞ 14～17ページ）

6 変更が終わったら、「決定」を押す

タイトル
テレビ情報

お好みページ編集
タイトル　テレビ情報
URL　http://○○○.○○.jp...

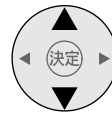
●確認したら 戻る を押す。

「お好みページ」のアドレス（URL）を変更する

4 「URL」を選び、「決定」を押す

お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://○○○.○○.jp...

5 アドレス（URL）を変更する

URL
http://△△△.△△.ne.jp...

変更を止めるときは 戻る を押す。

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は（☞ 14～17ページ）

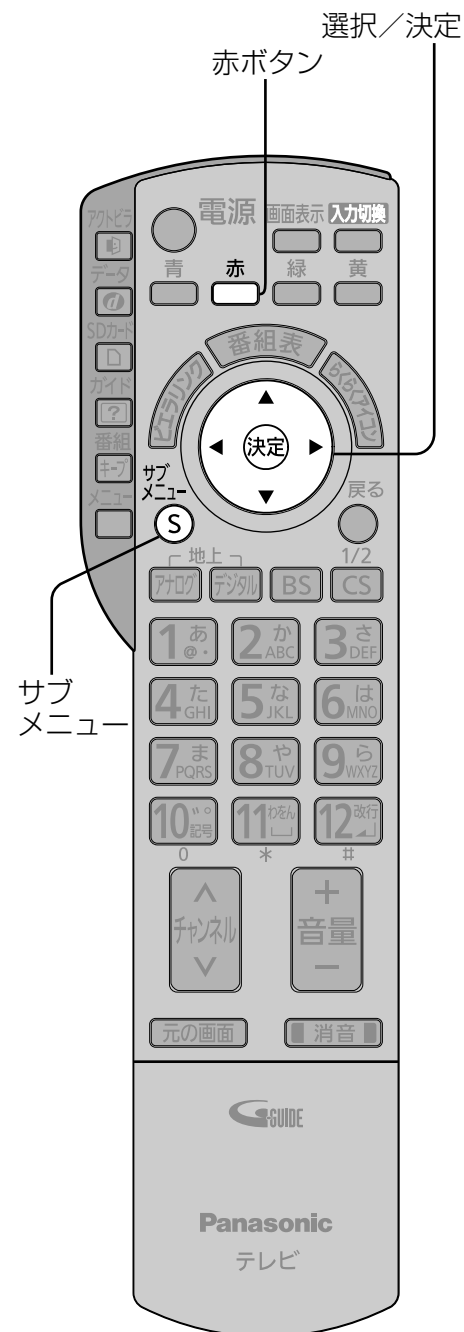
6 変更が終わったら、「決定」を押す

URL
http://△△△.△△.ne.jp...

お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://△△△.△△.ne.jp...

●確認したら 戻る を押す。

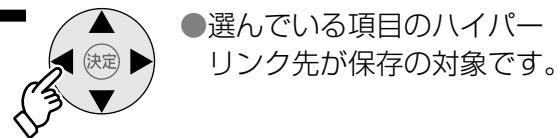
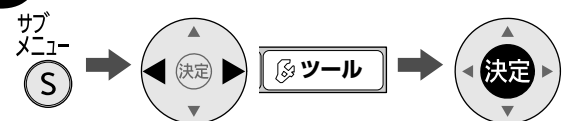
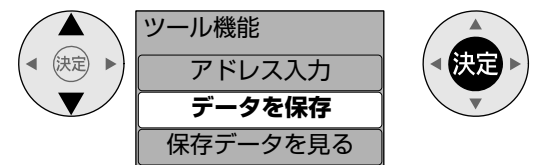
SD(エス ディー)メモリーカードに ページ上のデータを保存する

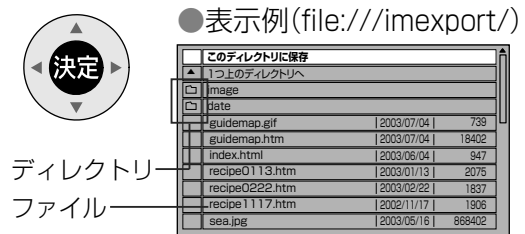
●本機能は、アクトビラで提供される静止画データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
●見たままの形で保存することはできません。

SDメモリーカードに
ページ上のデータを保存する

（見たままの形で保存することはできません）

1 SDメモリーカードを挿入する
（テレビ編☞57ページ）

2 ホームページを見ているときに
保存したい項目を選ぶ

●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び「決定」を押す

4 「データを保存」を選び、「決定」を押す

5 「このディレクトリに保存」を選び、「決定」を押す

●表示例（file:///imexport/）

●他の「ディレクトリ」に保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、「決定」を押す。
②データ保存のため、「決定」を押す。

●「SDカード」ボタンを押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

お願い ●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

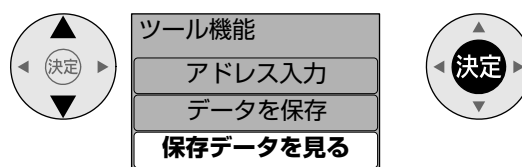
お知らせ ●選んでいる項目が表示されている通りに保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ（ページや画像）が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

保存したページや静止画を見る

SDメモリーカードに保存した
ページや静止画を見る

1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、「決定」を押す

3 「保存データを見る」を選び、「決定」を押す

4 アドレス入力画面（☞7ページ）で、以下の操作を行う
①文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は「決定」を押す。
画面キーボードを表示されている場合は 赤 （赤ボタン）を押す。
②「確定」を選び「決定」を押す。
●ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
●ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。
（例: file:///imexport/index.html）
ディレクトリ名　ファイル名
●文字の入力方法は（☞14～17ページ）

5 一覧から見たいファイルを選び、「決定」を押す

●表示例

SDメモリーカードに保存した
データを送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき
①SDメモリーカードを挿入する
②送信するファイルを選び、「決定」を押す
●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い ●SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ ●一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。（☞8ページ）
（SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません）
●SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル（JPEG、PNG、GIF）です。
●2 GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編58ページの操作を行ってください。

携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する

あいうえお…

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

文字入力方法を「リモコンボタン」にする

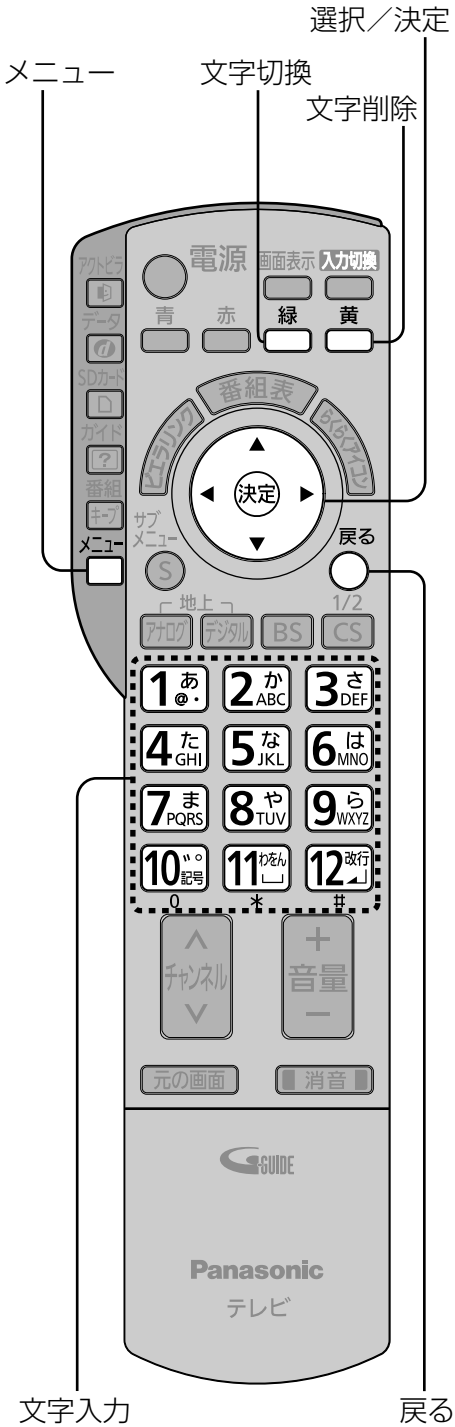
① メニュー を押す。
② ▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
③ ▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
④ ▼で「文字入力設定」を選び、「決定」を押す。
⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

―「リモコンボタン」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(☞右ページ)

(終わったら 戻る を数回押す)

選択／決定
メニュー
文字切換
文字削除
電源 画面表示 入力切換
青 赤 緑 黄
番組表
決定
戻る
サブメニュー
地上 1/2
アナログ デジタル BS CS
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
チャンネル 音量
元の画面 消音
Panasonic
テレビ
文字入力
戻る

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、「決定」を押す

かな
カナ
英数
数字

―選択中
●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

決定

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。(☞右ページ)

3 漢字に変換しないときは(☞手順4へ)
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す。

4 「決定」を押す

決定

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す。

映画|

リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	- , ; ' " ? ! ( ) & ¥ 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例：「い」を入力するときは 1 を2回押す)
　未確定の文字があるときに、12 を押すと表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。(「英数」を全角にしたいときは▼を押します)
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 を押す。

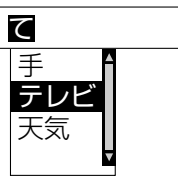
こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは(例：「あい」)
➡ 1 を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ 1 1 と押す。

■文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)
➡ ①「えいが」と入力して▼を押す。 映画
　②◀を押して「えい」だけを選ぶ。 えいが
　③▼を押して変換する。 映が

■記号を入力するときは
➡ ①「きごう」と入力する。
　②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは(例：「テレビ」を入力するとき)
➡ ① 4 を4回押す。
　●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
　●うまく変換できないときは、緑(緑ボタン)で、一時的に通常方式に切り換えられます。
　②▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。

て
手
テレビ
天気

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
■文字を削除するときは ➡◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→黄(黄ボタン)を押す。

画面キーボード方式で文字を入力する

●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

① 14ページ上段の手順 ① ～ ④ を行う
② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	画面キーボード
変換方式	通常方式

「画面キーボード」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」（☞右ページ）
（終わったら 戻る を数回押す）

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。（画面キーボードを表示）
●文字を入力しないときは、赤（赤ボタン）を押す。

1 入力モードを選ぶ

緑
●押すたびに切り換わる。

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、「決定」を押す

選び、
●この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは

赤

漢字に変換するときは

青
●画面キーボードが消え、漢字を表示。
●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する

赤
●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

文字の入力：選び、→ 決定する

入力モードが「かな」のとき

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

入力モードを表示：かな ／ 青 変換 ／ 赤 終了 ／ 緑 文字切換 ／ 黄 文字クリア

- 改行する
- スペースを入力する
- キーボードの表示位置を移動する
- 入力位置のカーソルを移動する
- 選んでいる文字が黄色になる
- 終了：文字入力を終了する
- 確定：入力変換中の文字を確定させる

入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
！	ッ	ェ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
？	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	:	7	8	9
～	_	ー	,	;	'	"	?	&	￥	＊	0	#
小文字	(	)	!									

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは
➡カーソルで「キーボード移動」を選び、「決定」を押す。

●「英数」は半角で入力されます。（全角にしたいときは、左ページの手順3で 青（青ボタン）を押して変換します）

こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）
➡ ①「えいが」と入力して 青（青ボタン）を押す。
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。
③▼を押して変換する。

映画 ／ えいが ／ 映が

■記号を入力するときは
➡ ①「きごう」と入力する。
② 青（青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。
●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）
➡ ①◀▶▲▼で「て」を選び、「決定」を押す。
●本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、青（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。
②◀▶▲▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。
●変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

変換候補 ／ 決定で次の候補を表示

手	テレビ	予測変
天気	てっきり	

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、「決定」を押す。
③文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡ ①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
②◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 黄（黄ボタン）を押す。

ネットワーク接続

アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要です。

■まず、次のことをご確認ください。
- ●回線業者やプロバイダーとの契約。
- ●必要な機器の準備。
- ●インターネット(LAN)接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
- ●インターネット(LAN)接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- ●お使いのインターネット(LAN)接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、インターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●アクトビラの動画コンテンツを視聴するには、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。

●ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- ●100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ●ネットワーク接続は、LAN(10/100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクトビラは使えません。
- ●本機には、LANケーブル(ストレートケーブル)、モジュラーケーブル、モジュラー分配器は付属しておりません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた
- ●ルーターの設定などで本機の「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。
- ①「メニュー」ボタンを押し、▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ②▼で「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ③▼で「設置設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す。
- ④▼で「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- ⑤▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

■かんたんネットワーク設定について
- ●本機に接続したネットワーク機器を利用可能にするために、画面の指示に従って設定します。
- ●かんたんネットワーク設定の各設定は、個々に設定することもできます。ネットワーク設定(☞20ページ)、ブラウザ設定(☞22ページ)、くらし機器の設定(☞34～37ページ)
- ●事前にネットワーク機器の接続(☞19～41ページ)を確認し、以下の手順で設定してください。
- ①「メニュー」ボタンを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す
- ②「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③「かんたんネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す

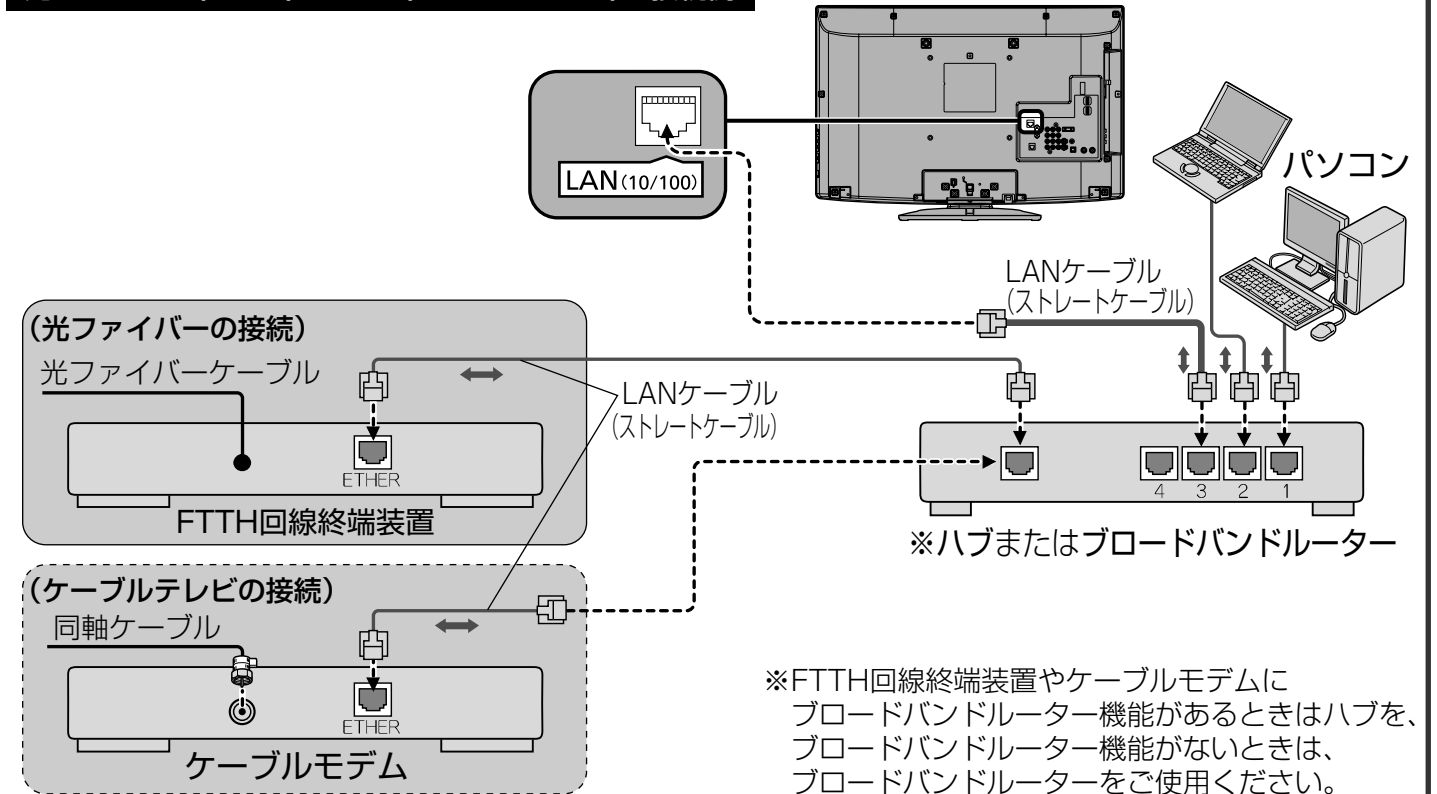
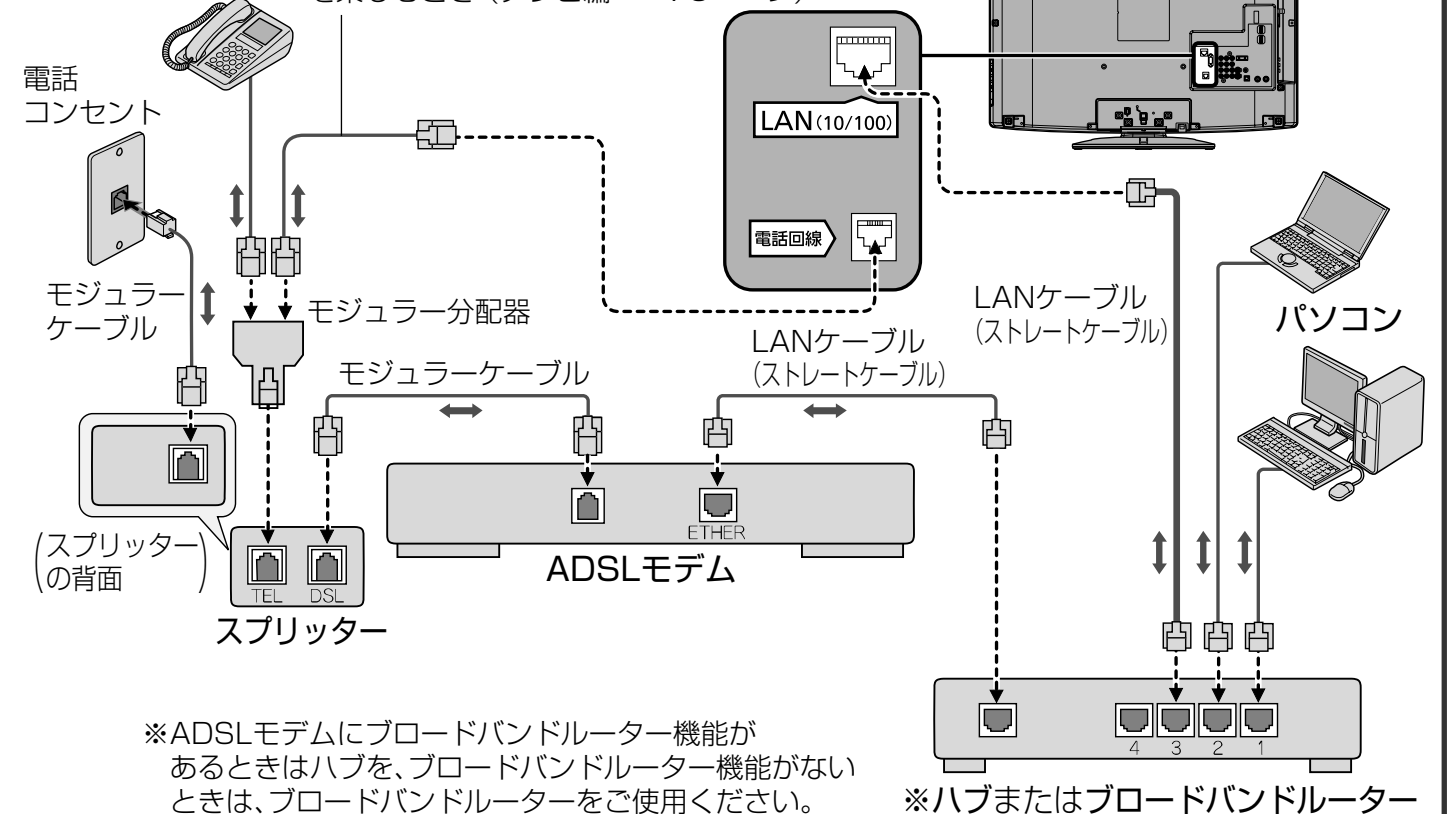
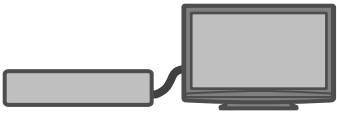
必要な機器を接続する

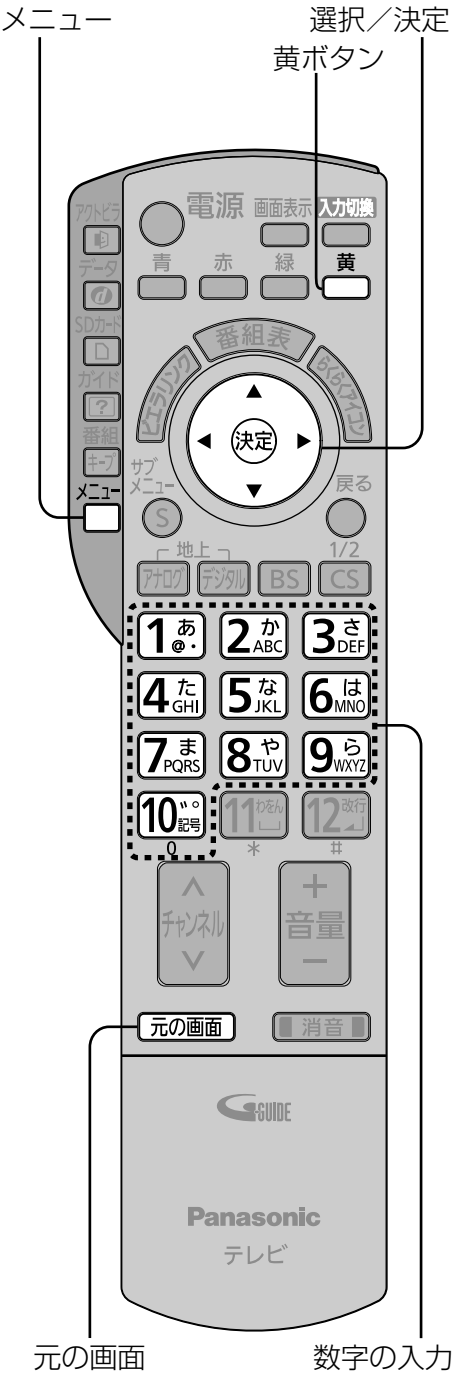
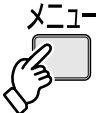
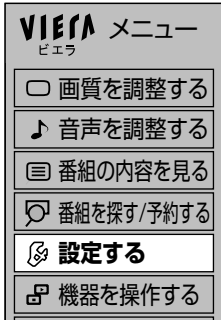
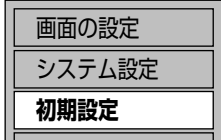
(接続例)

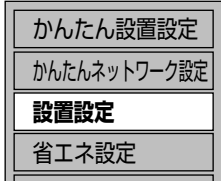
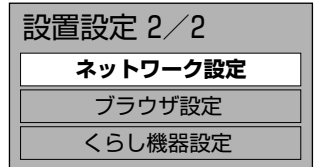
●詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定(☞20ページ)を行ってください。

お願い

電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

ネットワーク設定

●アクトビラ機能（☞6ページ）やくらし機器（☞24ページ）を使用するための設定です。
●アクトビラ機能を使用するときは、ネットワーク設定が終わった後、ブラウザ設定（☞22ページ）を行ってください。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

4 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

5 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

（設置設定2ページ目）

（右ページへ続く☞）

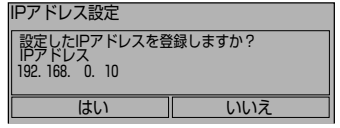
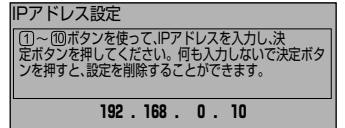
IPアドレスなどを取得する（設定する）
IP アドレス
サブネットマスク
ゲートウェイアドレス

6 「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ（DHCPでのIP自動取得が使えるとき）

●取得したアドレスを表示。

●ブロードバンドルーターをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■手動で入力するときは
（1）上記で「しない」を選ぶ。
（2）▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す。
（3）ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。
●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

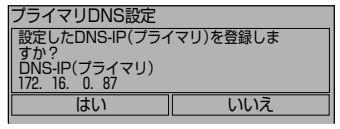
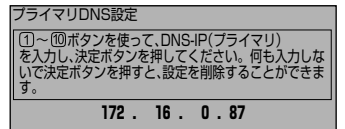
●入力画面例（IPアドレス）

IPアドレスを修正するときは 黄（黄ボタン）で削除後に入力してください。
（IPアドレスが0〜255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。）

DNSの設定を行う
プライマリ DNS
セカンダリ DNS

7 「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ（DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき）

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは
（1）上記で「しない」を選ぶ。
（2）▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す。
（3）プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。
●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

●入力画面例（プライマリDNS）

IPアドレスを修正するときは 黄（黄ボタン）で削除後に入力してください。
（IPアドレスが0〜255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。）

LAN環境の接続速度に設定する
接続速度自動設定
接続速度設定

「接続速度自動設定」を選び、「オン」を選ぶ

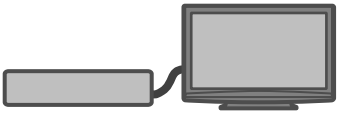
●通常は「オン」を選んでください。
●「接続テスト」でNGの場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE半二重」「10BASE全二重」「100BASE半二重」「100BASE全二重」から選ぶ。
●接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
●設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。
●設定後、下記の接続テストを行う。

ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する
接続テスト

「接続テスト」を選び、「決定」を押す

テスト中	テスト中。
OK	ネットワークへの接続が完了です。
宅内機器使用可	LANケーブルで接続した機器の接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

●メッセージが表示されたときは（☞42ページ）

●ネットワーク設定

ブラウザ設定

●まず、ネットワーク設定（☞20ページ）を行ってください。
●本機のアクトビラ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

4 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

5 「ブラウザ設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- **ブラウザ設定**
- くらし機器設定

（設置設定2ページ目）

（右ページへ続く☞）

接続できるか確認する

アクトビラ接続テスト

6 「アクトビラ接続テスト」を選び、「決定」を押す

ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	8000
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
アクトビラ接続テスト	−−

●接続テスト用サイトにつながり、「OK」と表示されたとき
→正しく設定ができています。
●正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。（☞42ページ）
接続と設定をご確認ください。（☞18～21ページ）
プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。（☞下記）

（終わったら 元の画面 を押す）

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。（例：proxy.○○○.ne.jp）
●プロキシポート番号　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。（例：8000）

プロバイダーから指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

●一般のご家庭では通常は必要ありません

7 「プロキシアドレス」を選び、「決定」を押す

8 アドレスを入力し、「決定」を押す

●文字の入力方法は（☞14～17ページ）

9 「はい」を選び、「決定」を押す

10 「プロキシポート番号」を選び、「決定」を押す

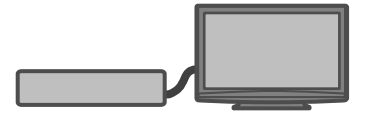
ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	https://t-navi.tv/
アクトビラ接続テスト	−−

11 ポート番号を入力し、「決定」を押す

プロキシポート番号設定
①～⑩ボタンを使って、HTTPプロキシサーバーポート番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、「0」で設定されます。
8000

12 「はい」を選び、「決定」を押す

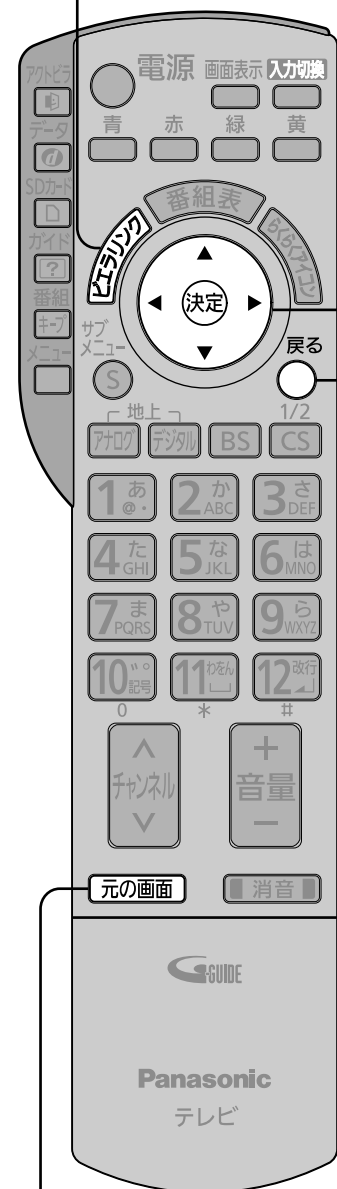
●終わったら「アクトビラ接続テスト」へ進んでください。

お知らせ
●プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、「決定」を押す。
●プロキシ設定をすると、アクトビラの動画コンテンツを視聴できない場合があります。

くらし機器を使う

まず ご確認ください。

●接続と設定はお済みですか？（☞26〜37ページ）
●電源は入っていますか？
本機の電源を入れた直後は、くらし機器からの通知を受けたりくらし機器の画面を見ることができない場合があります。約1分（DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分）待ってください。

ビエラリンク　選択／決定

戻る

元の画面

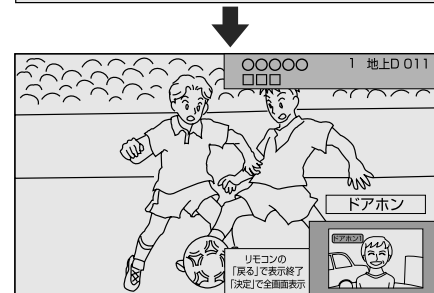
くらし機器からの通知を受ける（くらし機器通知機能）

●テレビドアホンなど、画像を映すことができるくらし機器を接続している場合に、くらし機器から通知があると本機の画面上に通知が表示されます。

くらし機器からの通知が表示されているときに

「決定」を押す

例：テレビドアホンからの通知

（表示を消すときは 戻る を押す）

画面が切り換わり、くらし機器からの動画／画像を確認できます。

（確認したら 戻る を押す）

（「決定」を押すとくらし機器からの動画／画像を拡大表示します。）

お知らせ

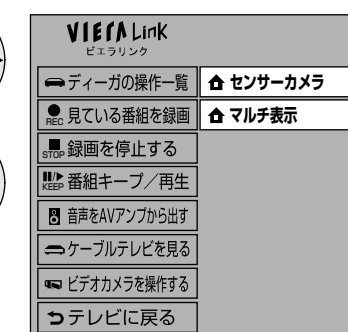
●くらし機器からの動画／画像は、H.264対応センサーカメラの場合は動画、それ以外の機器では約1秒ごとに更新しながら静止画が表示されます。ただしネットワークの状態や接続したくらし機器の設定などによって、静止画の更新が遅くなる場合があります。
●H.264対応センサーカメラからの動画を表示しているときは、音声が出ます。ただし、接続状況によっては、音声が出ないことがあります。
●音声での応答はできません。
●「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していると、くらし機器から通知があったときに、自動的にくらし機器からの動画／画像が表示されます。（☞34ページ）
●「通知時の表示サイズ」を「全画面」に設定していると、くらし機器からの動画／画像は画面全体に拡大して表示されます。（☞34ページ）
●くらし機器からの動画／画像を見ている間は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
●「戻る」を押さなかったときは、一定時間過ぎるとくらし機器からの動画／画像が消え、元の画面に戻ります。（接続している機器によって異なりますが、最大で約3分です。）
●ドアホン側で応答したときは、ドアホンから送られてくる動画／画像が消え、元の画面に戻ります。
●番組表、アクトビラ、SDカードの動画や画像、データ放送を見ていたときにくらし機器からの動画／画像を確認した後は、番組表などを見る前のテレビ画面になります。
●2画面での視聴中にくらし機器からの動画／画像を確認したあと「戻る」を押すと、1画面になります。

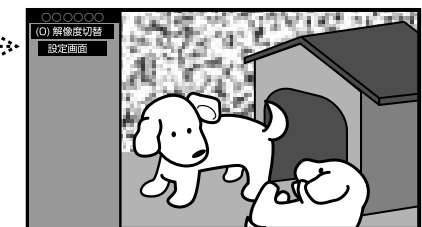
■くらし機器からの通知や動画／画像の確認について
●新しい通知が優先して表示されます。
●くらし機器設定の画面を開いて設定中のときは、くらし機器からの通知や動画／画像は表示されません。
●本機の電源を入れた直後などは、くらし機器からの通知や動画／画像が表示されないことがあります。
●接続しているくらし機器によって、表示される通知や画面が違います。

くらし機器の画面を見る

●くらし機器の画面を表示するには、まず「機器登録」と「ビエラリンク設定」を行ってください。（☞36ページ）
●設定すると「ビエラリンク」メニューから、くらし機器の画面を呼び出して、くらし機器からの画像を見るなどの操作ができます。

1 「ビエラリンク」を押す

2 画面を表示したい、くらし機器を選び、「決定」を押す

「ビエラリンク」メニュー

例：センサーカメラの場合

例：マルチ表示の場合

お知らせ

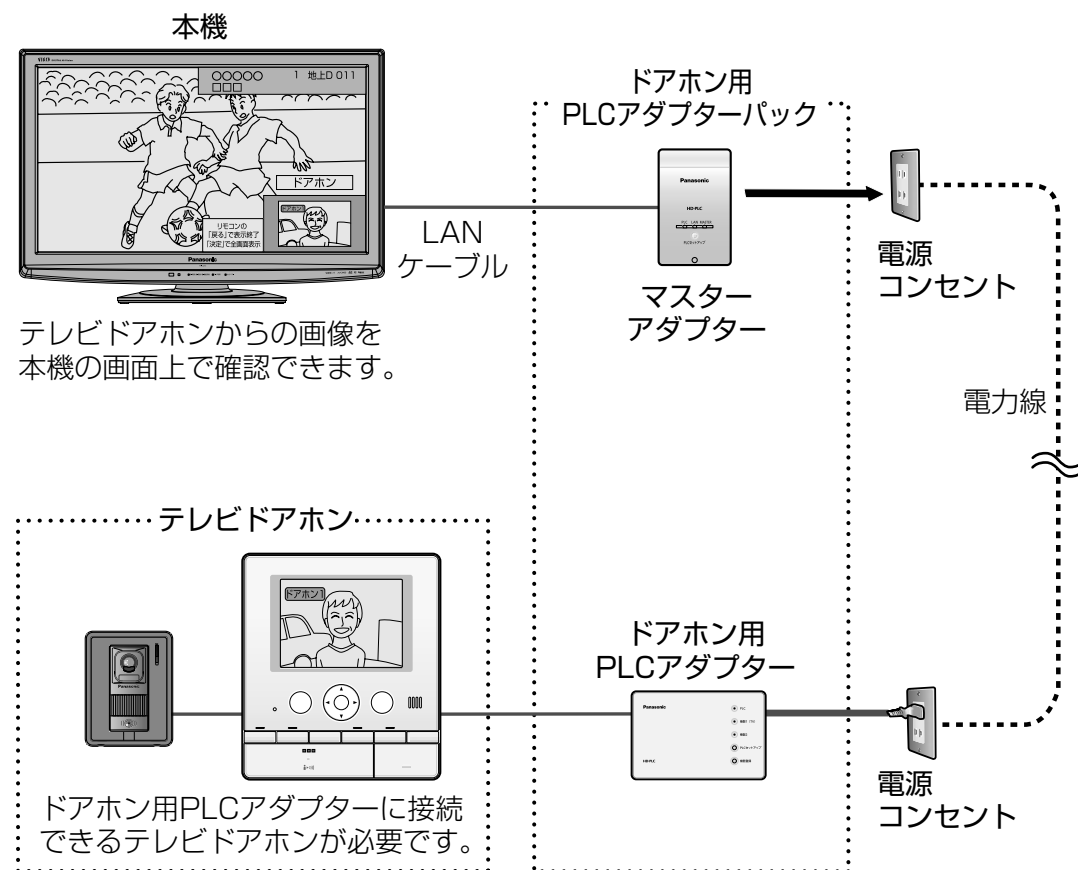
●接続・登録している機器によって表示内容は変わります。
●「マルチ表示」は、ビエラリンク設定の画面（☞37ページ）で「マルチ表示」の項目が「可」になっている機器がある場合のみ、表示されます。

●選択した、くらし機器の画面を表示します。
●以降の操作は、各くらし機器の取扱説明書をご覧ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

当社製

ドアホン用PLC（ピーエルシー）アダプターについて

本機とテレビドアホンを、ドアホン用PLCアダプターパックを利用して接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）
設定については34～35ページ、本機への登録については36～37ページの「機器登録」を参照ください。

■PLCとは

PLCは、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信を行う新しい技術です。
テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続することで、PLCを利用してテレビドアホンからの画像を、本機の画面に映し出すことができます。

●接続できる機器について
当社製ドアホン用PLCアダプターパック：VL-SP880（2008年12月現在）

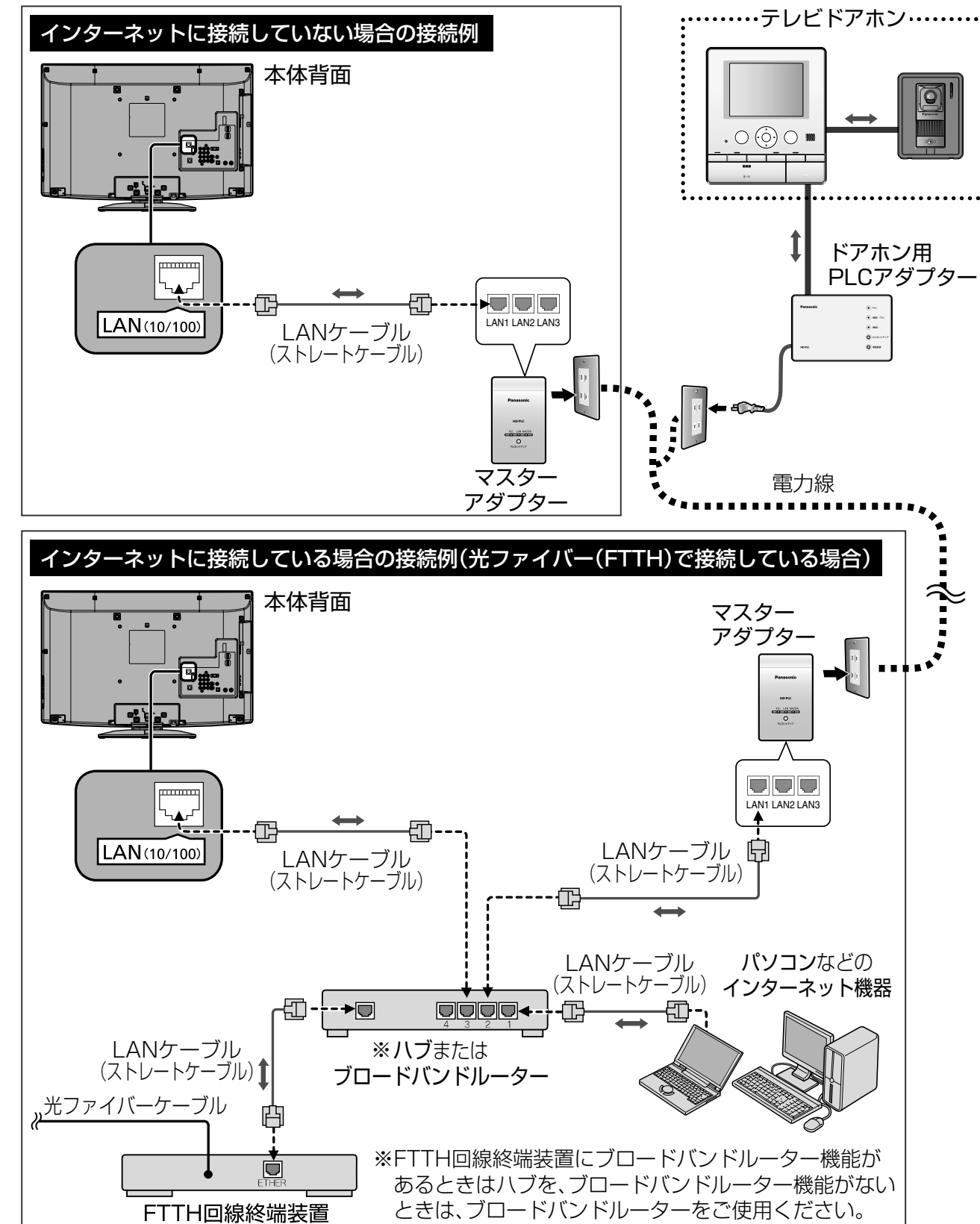
お知らせ

●電力線の使用状態によっては、使用できない、または通信が不安定なコンセントがあります。
詳しくは、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ●ドアホン用PLCアダプターを使って本機と接続できるテレビドアホンについてはドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。
- ●本機にマスターアダプターを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- ●テレビドアホンで応答した場合は、本機の画面上で画像を確認できません。
- ●ドアホン用PLCアダプター側の設定・使用方法については、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

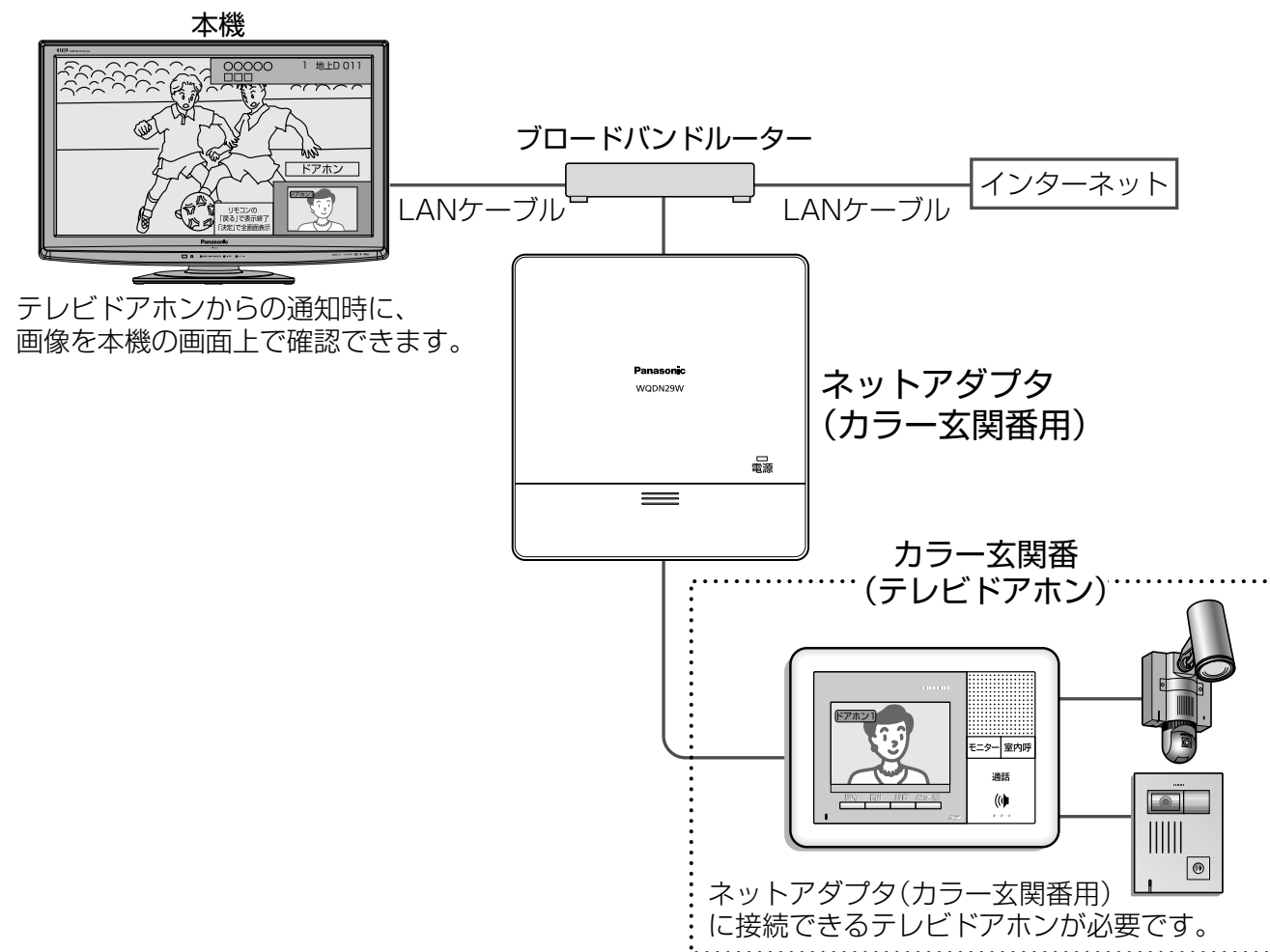
ドアホン用PLC（ピーエルシー）アダプターとの接続 （設定は☞34ページ）

本機にマスターアダプター、テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続します。
ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

お知らせ

- ●本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●本機には、LANケーブルは付属していません。

パナソニック電工株式会社製

ネットアダプタ(カラー玄関番用)について

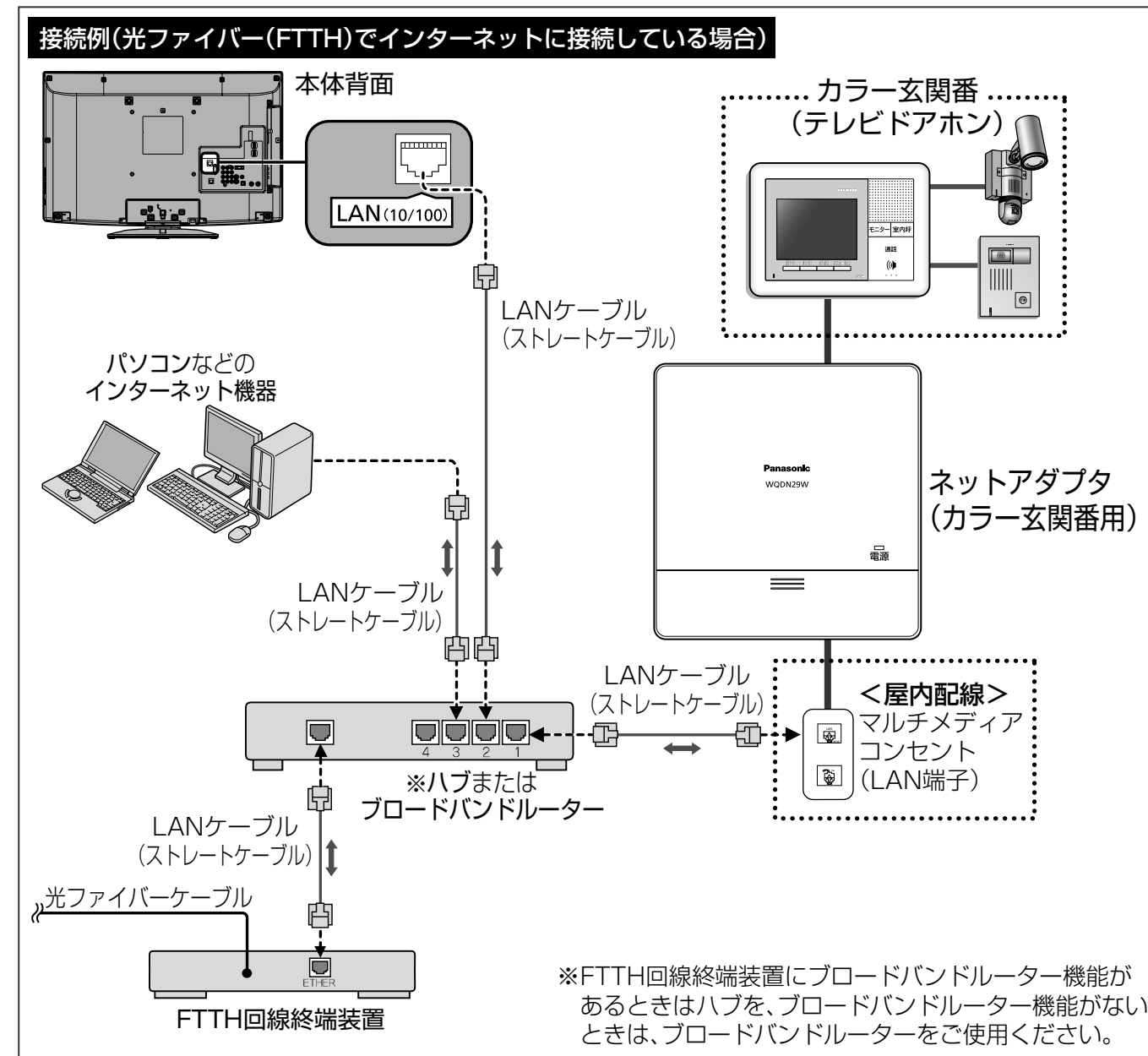
本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能☞24ページ)また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。(☞25ページ)
本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

●接続できる機器について
パナソニック電工株式会社製　ネットアダプタ(カラー玄関番用):WQDN19W、WQDN19WK、WQDN29W(WQDN29Wは、2009年1月発売予定です。)
●ソフトバージョンは3.00.0以降でご使用ください。ネットアダプタ(カラー玄関番用)についてのお問い合わせや、ソフトバージョンの確認についてはパナソニック電工株式会社(下記)へお願いします。

お知らせ

- ●ネットアダプタ(カラー玄関番用)に接続できるテレビドアホンについては、ネットアダプタ(カラー玄関番用)の取扱説明書をご覧ください。
- ●本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- ●テレビドアホン側で応答した場合は、本機の画面上でテレビドアホンからの画像を確認できません。
- ●パナソニック電工株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

パナソニック電工株式会社　情報機器事業本部　情報機器新事業推進部
〒571-8686　大阪府門真市大字門真1048
TEL (06)6908-1131 (大代表)

ネットアダプタ(カラー玄関番用)との接続 (設定は☞34ページ)

本機にネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続します。ネットアダプタ(カラー玄関番用)の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

接続例(光ファイバー(FTTH)でインターネットに接続している場合)

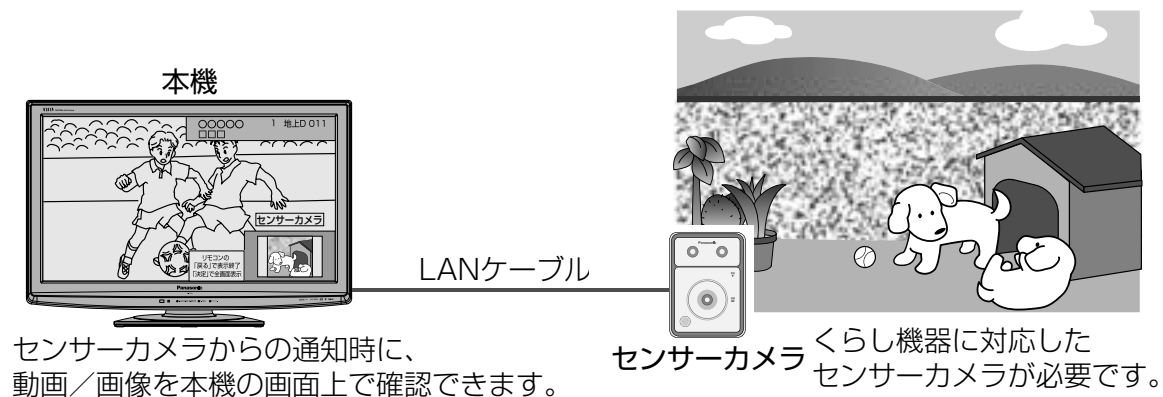
※FTTH回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブを、ブロードバンドルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

お知らせ

- ●本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●本機には、LANケーブルは付属しておりません。

当社製

センサーカメラについて

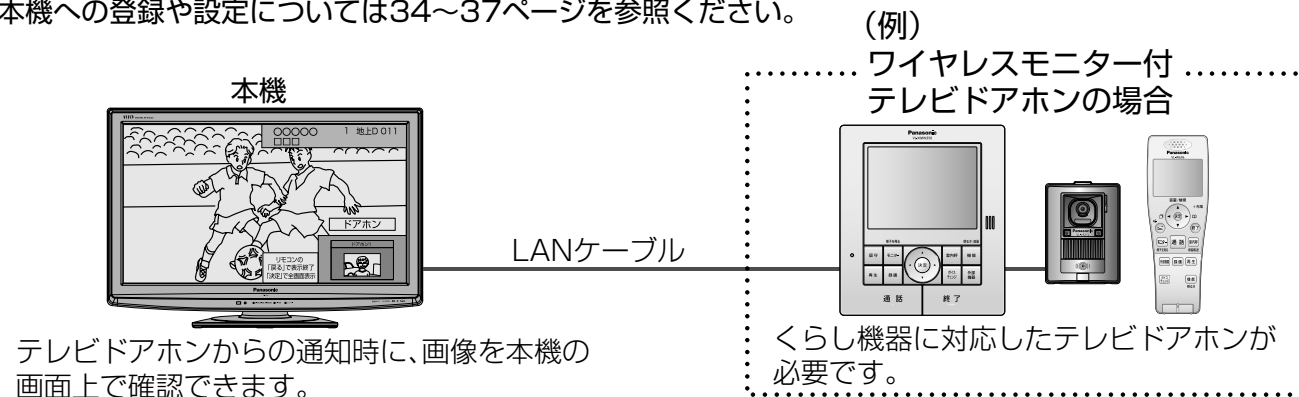
本機にセンサーカメラを接続すると、センサーカメラからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり動画／画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから、センサーカメラからの動画／画像を呼び出して、本機の画面に表示したり、センサーカメラを操作できます。（☞25ページ）本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

■センサーカメラとは

センサーカメラとは、デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、センサーが反応したときに撮影するものです。本機にセンサーカメラを接続すると、本機の画面でセンサーカメラからの画像を確認したり、センサーカメラの設定・操作を行うことができます。詳しくは、センサーカメラの取扱説明書をご覧ください。

●接続できる機器について（2008年12月現在の情報です。）
当社製H.264対応センサーカメラ：VL-CM210、VL-CM240、VL-CM260
（上記H.264対応センサーカメラは、2009年4月発売予定です。）
当社製センサーカメラ：VL-CM100、VL-CM140、VL-CM140KT、VL-CM160、VL-CM160KT

当社製

テレビドアホンについて

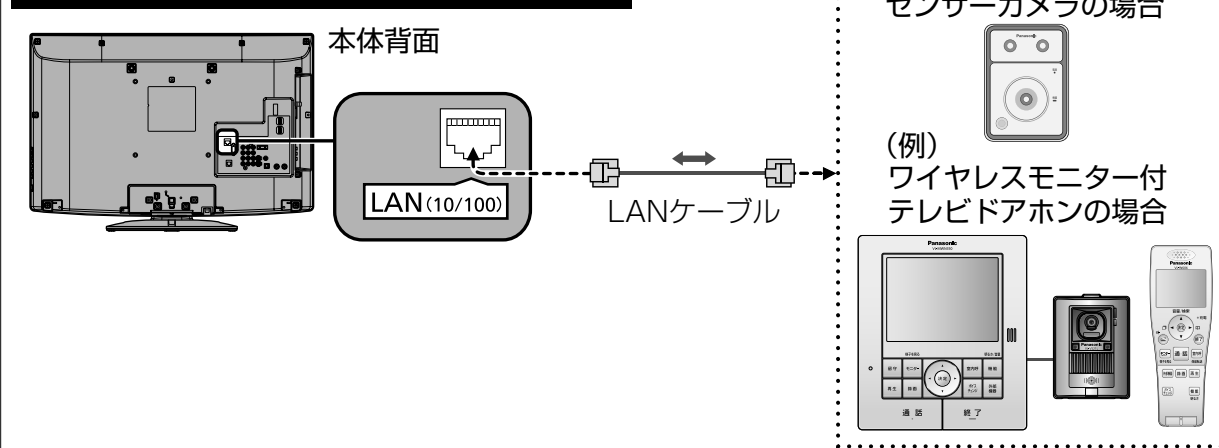
本機にテレビドアホンを接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。（☞25ページ）
本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

●接続できる機器について
当社製ワイヤレスモニター付テレビドアホン：VL-SWN350KL
当社製パーソナルファクス付テレビドアホン：VL-SWN355KL　（2008年12月現在）

お知らせ

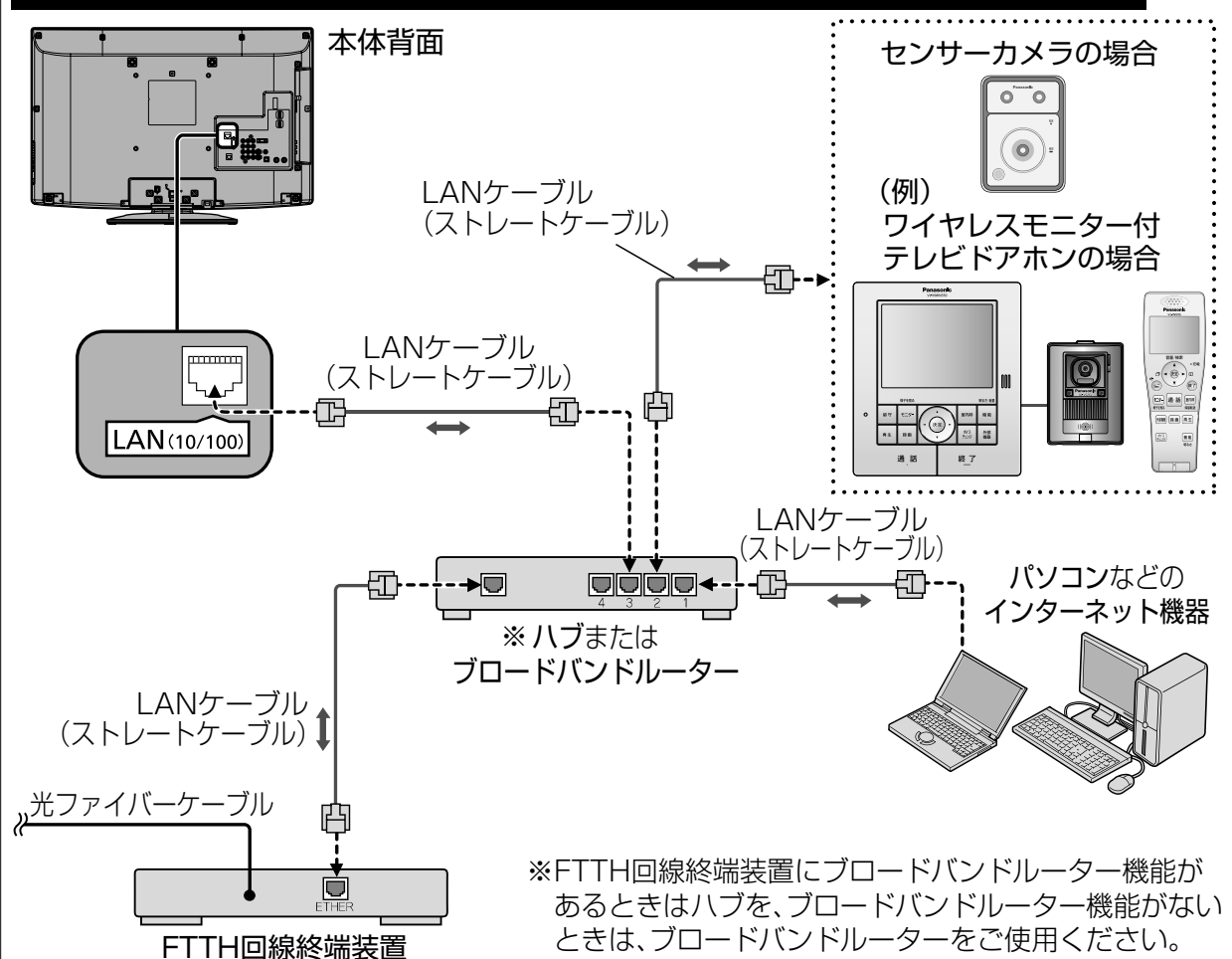
●本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続するときは、接続後、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
●センサーカメラやテレビドアホンの設定・使用方法については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

センサーカメラ／テレビドアホンとの接続

（設定は☞34ページ）

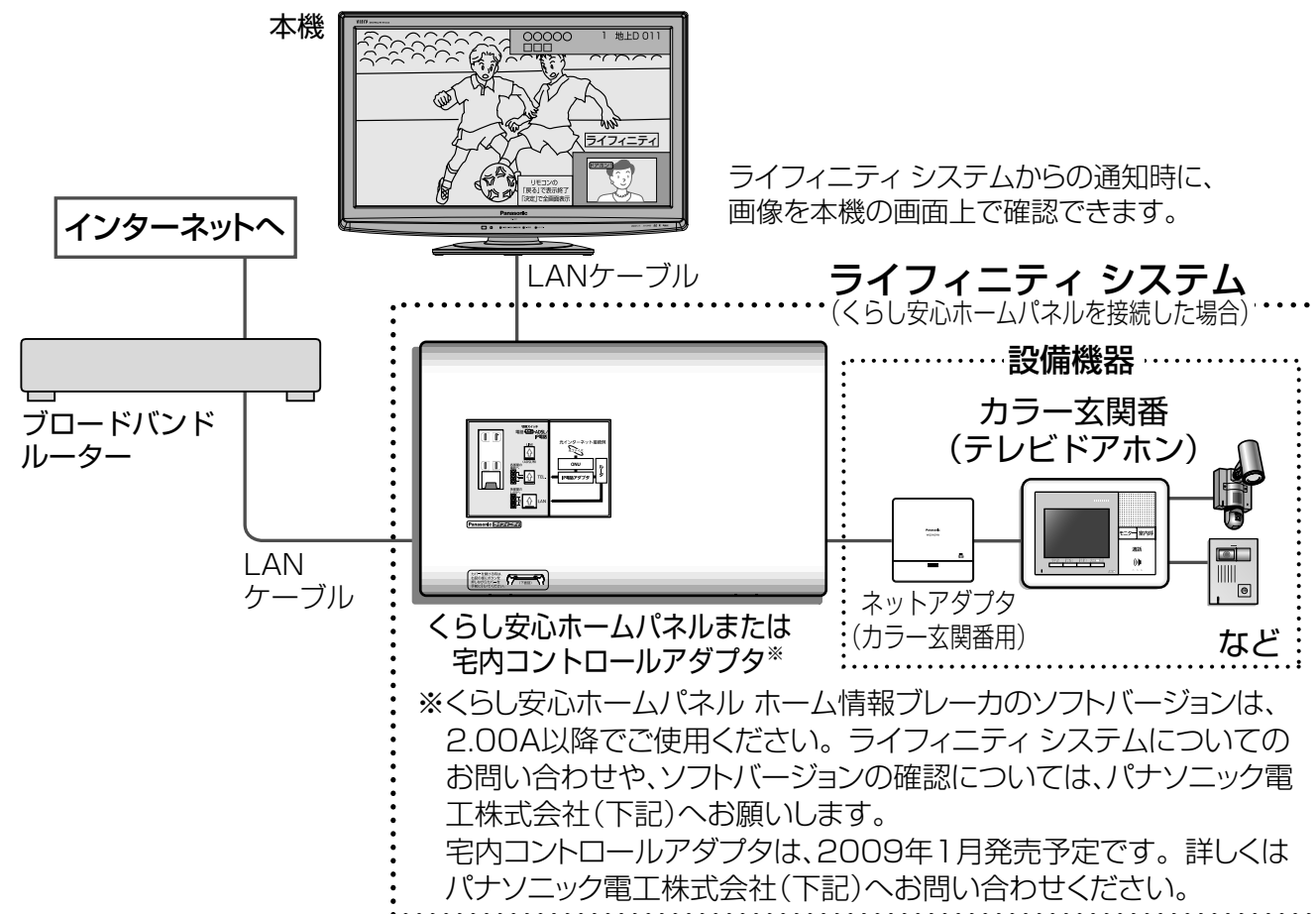
本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続します。
センサーカメラやテレビドアホンの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

お知らせ

●本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機には、LANケーブルは付属しておりません。

パナソニック電工株式会社製

ライフィニティ システムについて

本機とくらし安心ホームパネルを接続すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器からの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから、設備機器の画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。（☞25ページ）
本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

※くらし安心ホームパネル ホーム情報ブレーカのソフトバージョンは、2.00A以降でご使用ください。ライフィニティ システムについてのお問い合わせや、ソフトバージョンの確認については、パナソニック電工株式会社（下記）へお願いします。
宅内コントロールアダプタは、2009年1月発売予定です。詳しくはパナソニック電工株式会社（下記）へお問い合わせください。

■ライフィニティとは

「ライフィニティ（くらし安心ホームシステム）」はくらし安心ホームパネルと住戸内の各設備機器をLANで接続することで実現する、安心・便利なくらしの形です。
くらし安心ホームパネルを本機に登録すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器は、本機に登録しなくても、本機の画面上に通知を表示することができます。
詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器については、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- 本機にくらし安心ホームパネルを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定して、接続テストを行ってください。
- くらし安心ホームパネルには、ライフィニティ システムを安全・快適に使用する「ホーム情報ブレーカ」が搭載されています。パソコンなどのインターネット（LAN）機器や本機を接続するときは、くらし安心ホームパネル経由でインターネットに接続してください。
  詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器の中には、機器からの通知が本機の画面上に表示できない機器があります。
- パナソニック電工株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

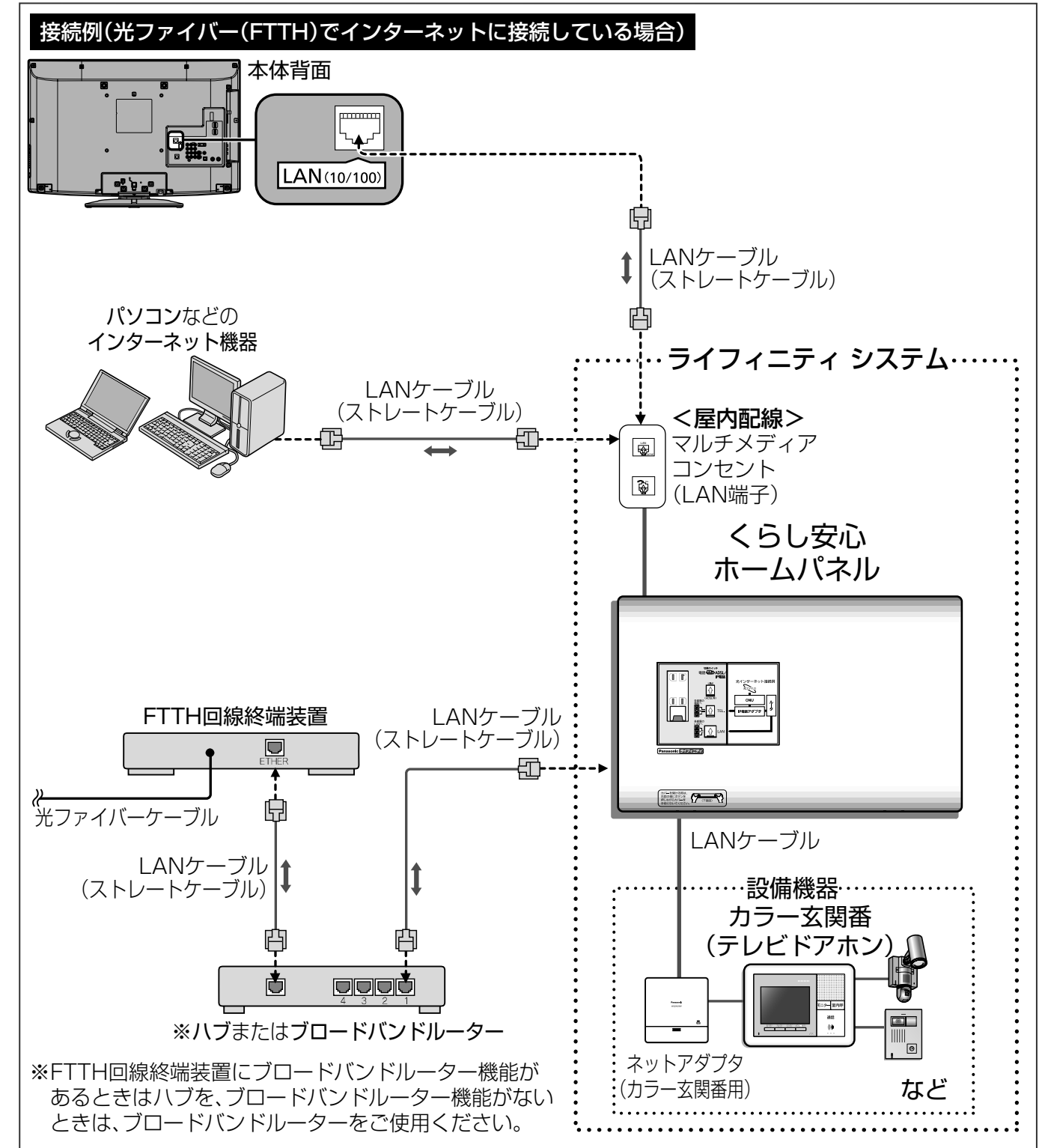
パナソニック電工株式会社　情報機器事業本部　情報機器新事業推進部
〒571-8686　大阪府門真市大字門真1048
TEL（06）6908-1131（大代表）

くらし安心ホームパネルとの接続

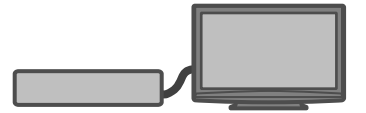
（設定は☞34ページ）

本機にくらし安心ホームパネルを接続します。くらし安心ホームパネルの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

接続例（光ファイバー（FTTH）でインターネットに接続している場合）

※FTTH回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブを、ブロードバンドルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

お知らせ

- 本機には、LANケーブルは付属しておりません。
- 本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ライフィニティ システムの接続については、くらし安心ホームパネルと、くらし安心ホームパネルに接続できる各設備機器の取扱説明書をご覧ください。

くらし機器の設定

初めて接続したときは

●27、29、31、33ページの接続例に従って接続した後、設定を行ってください。
●まず、「くらし機器」を「使用する」に設定してください。
●本機の電源を入れた直後はドアホンの登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー：画質を調整する／音声を調整する／番組の内容を見る／番組を探す/予約する／設定する／機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定／システム設定／初期設定

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く☞)

くらし機器の使用を有効にする

くらし機器

5 「くらし機器」を選び、「決定」を押す

くらし機器設定：くらし機器 使用しない／くらし機器映像の自動表示 しない／通知時の表示サイズ 子画面／通知表示設定／くらし機器一覧

現在の設定状態

6 「はい」を選び、「決定」を押す

くらし機器の設定：くらし機器を使用するに設定しますか？ はい／いいえ

●くらし機器の状態によって、メッセージが表示されます。(☞39ページ)

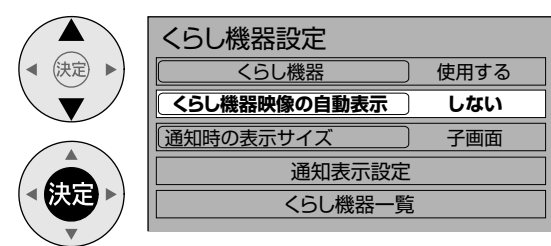
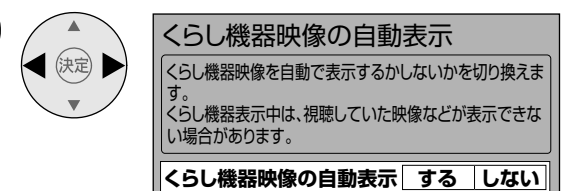
(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器からの呼び出し時に画像を自動で表示する

くらし機器映像の自動表示

5 「くらし機器映像の自動表示」を選び、「決定」を押す
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

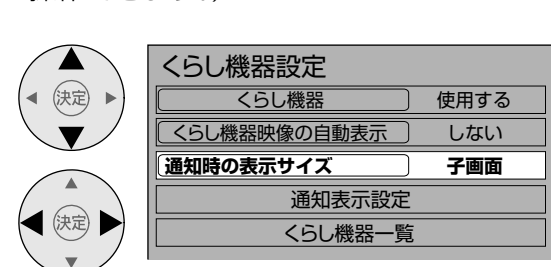
6 設定する

くらし機器映像の自動表示：くらし機器映像を自動で表示するかしないかを切り換えます。くらし機器表示中は、視聴していた映像などが表示できない場合があります。 くらし機器映像の自動表示 する／しない

する	くらし機器から呼び出し時、画像を自動で表示する。
しない(工場出荷時)	画像を表示する前にメッセージを表示する。

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器から送られてくる画像や映像の表示を設定する

通知時の表示サイズ

5 「通知時の表示サイズ」を選び、設定する
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

子画面(工場出荷時)	くらし機器からの動画／画像を画面の右下に表示します。
全画面	動画／画像を表示するときは画面全体に拡大して表示します。

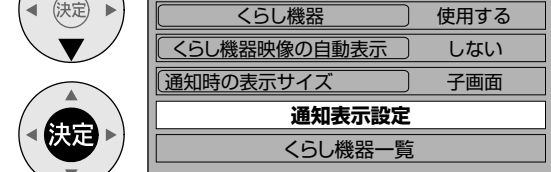
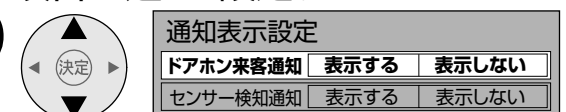
(終わったら 元の画面 を押す)

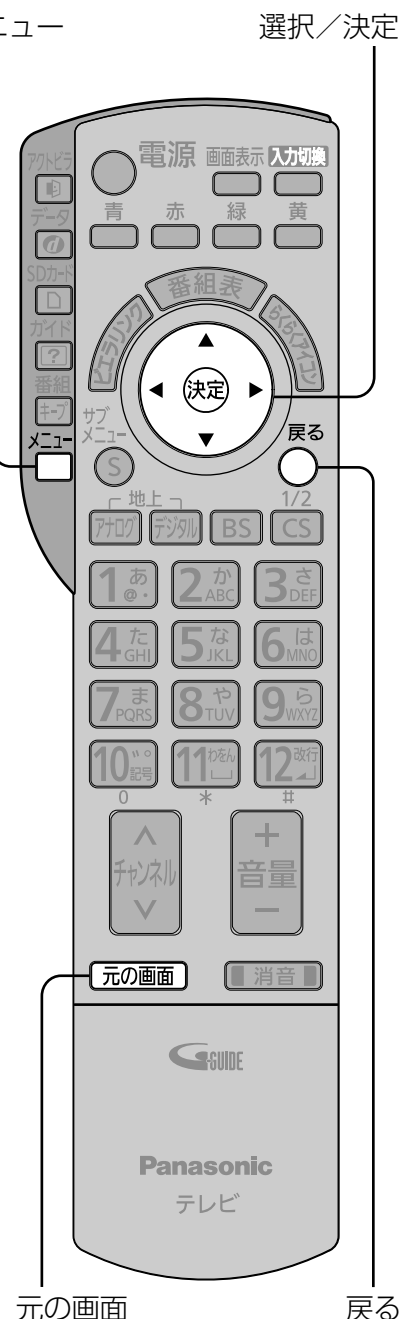
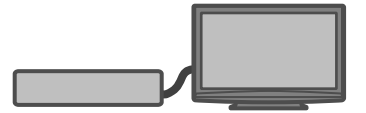
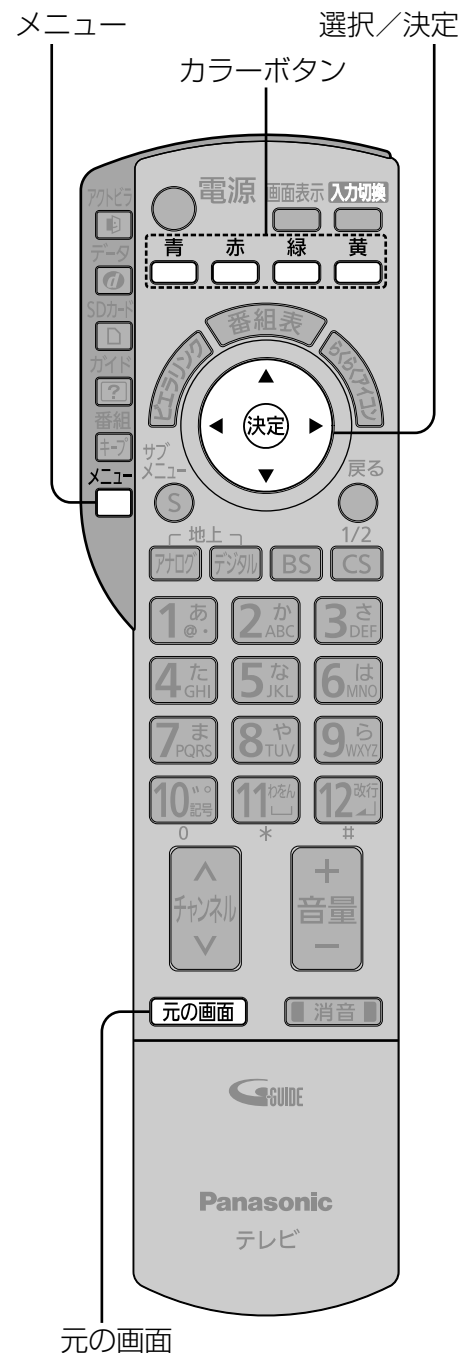
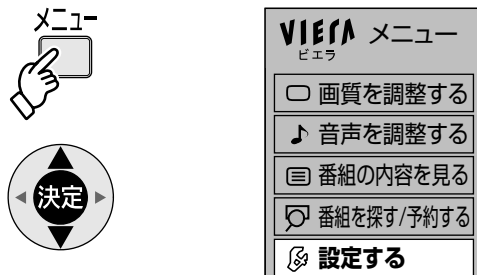
表示する通知を設定する

通知表示設定

5 「通知表示設定」を選び、「決定」を押す
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

6 項目を選び、設定する

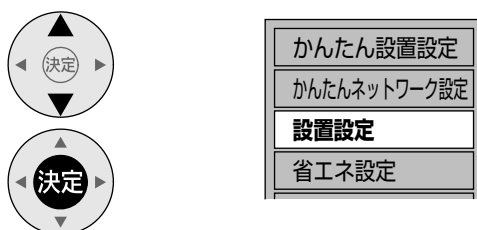
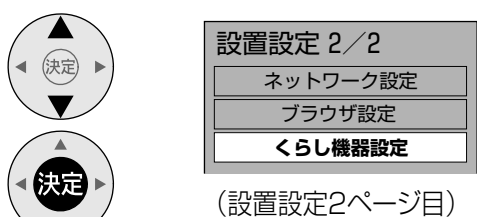
通知表示設定：ドアホン来客通知 表示する／表示しない、センサー検知通知 表示する／表示しない

表示する(工場出荷時)	通知のメッセージを表示する。
表示しない	通知のメッセージを表示しない。

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器の登録・表示設定

●本機の電源を入れた直後はくらし機器の登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。
※くらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

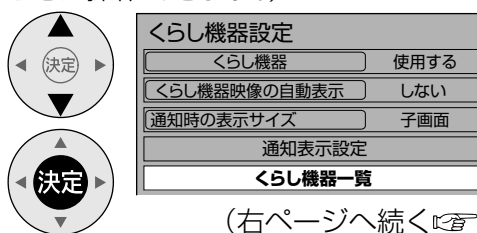
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定2ページ目)

5 「くらし機器一覧」を選び、「決定」を押す
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

くらし機器設定	
くらし機器	使用する
くらし機器映像の自動表示	しない
通知時の表示サイズ	子画面
通知表示設定	
くらし機器一覧	

(右ページへ続く☞)

くらし機器を本機に登録、または本機から削除する

機器登録

機器を登録するときは、手順**6**の前に登録したい機器を登録モードに切り換えてください。
登録モードへの切り換えかたは、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。
※登録モードに切り換えた後、約5分以内に手順6、7の操作をしてください。

6 「緑」ボタンを押す

●機器を削除するときは、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
●本機に登録できるくらし機器は、センサーカメラ8台までと、他の機器4台までです。本機にこれ以上登録できないときは、「緑」ボタンを押しても手順**7**の画面は表示されません。

7 「はい」を選び、「決定」を押す

くらし機器の新規登録
登録したいくらし機器を登録モードに切り換えてください。最初に発見された1台を登録します。実行してもよろしいですか?
はい　いいえ

●登録が完了すると、登録が完了した機器名と型番が表示されます。
(登録できないときは☞38ページ)
●くらし安心ホームパネルに接続している機器は、本機にくらし安心ホームパネルを登録すれば登録しなくても使うことができます。

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器の詳細を見る

6 機器を選び、「決定」を押す

●表示されたパネルから確認したい項目を選んで「決定」を押す。

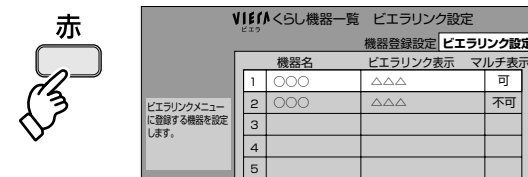
接続テスト	選択したくらし機器が使用できるか確認します。
詳細情報表示	くらし機器の機器名や型番を表示します。
機器のページ表示	くらし機器から送られてくる情報ページを表示します。詳しくは、選択したくらし機器の取扱説明書をご覧ください。

(終わったら 元の画面 を押す)

登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニューに表示する/入れ換える

ビエラリンク設定

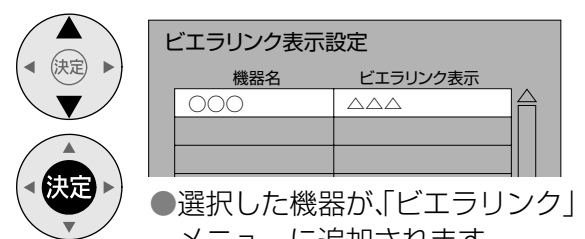
本機に接続・登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニュー(☞25ページ)に表示するための設定です。

6 ①「赤」ボタンを押して「ビエラリンク設定」を選ぶ

②■機器を登録するには
緑 を押す

■登録されている機器を入れ換えるときは

機器を選び、「決定」を押す

●設定できる機器の一覧が表示されます。

7 機器を選び、「決定」を押す

●選択した機器が、「ビエラリンク」メニューに追加されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

お知らせ
●「ビエラリンク」メニューには、12台まで登録できます。
●機器を削除するときは、手順**6**の②で、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
●テレビドアホンを当社製ドアホン用PLCアダプターパック VL-SP880(☞26ページ)で接続した場合は本設定ができない場合があります。

くらし機器を使う（メッセージ表示について）

くらし機器を使えない、登録できないときは

●くらし機器の設定ができなかったり、登録できないときはメッセージが表示されます。
メッセージに従って、接続機器や設定を確認してください。

メッセージ	内容
現在処理中です。 しばらくしてから再度操作して ください。	くらし機器の処理中(登録や削除など)に別の処理を行ったときに表示します。 ・くらし機器の処理が終わったあとに、再度操作を行ってください。
本機がネットワークに接続され ていません。 ネットワークの設定や接続をご 確認ください。	本機がネットワークに接続(☞ 18ページ)されていないときに表示します。 ・LANケーブルが正常に接続されているかご確認ください。 ・DHCP機能つきのルーターを接続しているときは、IPアドレスが設定されているかご確認ください。 ・本機の電源を入れた直後は、ネットワークに正常に接続できないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)後に、再度操作を行ってください。
使用できるくらし機器が見つかり ませんでした。 各くらし機器ごとの状態はくら し機器一覧でご確認ください。	登録されているくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・くらし機器が登録されているか、くらし機器一覧(☞ 36ページ)でご確認ください。 ・本機やくらし機器の接続をご確認ください。 ・本機が正常にネットワークに接続されていて、ネットアダプタ(カラー玄関番用)(☞ 28ページ)やライフィニティ システム(☞ 32ページ)を接続している場合は、28ページのパナソニック電工株式会社のお問い合わせ窓口までご相談ください。
機器名：○○○ 型番：○○○ の登録に失敗しました。 登録台数オーバーです。 くらし機器を使用できません。 くらし機器に登録できる台数を 超えています。 くらし機器を使用できません。 各くらし機器ごとの状態はくら し機器一覧でご確認ください。	くらし機器に登録できる台数を超えているときに表示します。 ・本機を登録する場合は、くらし機器に登録されている不要な機器を削除してください。くらし機器への登録可能台数や削除の方法については、くらし機器の取扱説明書をご確認ください。
登録できるくらし機器が見つかり ませんでした。 くらし機器の接続状態を確認する ときは接続機器一覧を押してくだ さい。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・接続機器一覧を選択して「決定」を押すと、ネットワークに接続されているくらし機器の状態を確認することができます。
くらし機器が見つかりません でした。 ネットワークの接続、または、 くらし機器をご確認ください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・本機がネットワークに接続されているか、ご確認ください。 ・くらし機器が登録されているか、ご確認ください。
くらし機器が使用できません。 接続を確認し、再度登録操作を 行ってください。	くらし機器が本機に登録されていないため、使用できません。 ・くらし機器の登録を再度行ってください。
くらし機器が登録されていません。 くらし機器一覧で新規登録を 行ってください。	購入直後など、くらし機器が登録されていないときに表示されます。
くらし機器を使用できます。 各くらし機器ごとの状態は くらし機器一覧でご確認ください。	使用できるくらし機器があります。 くらし機器それぞれの状態は、くらし機器一覧 (☞ 36ページ)で確認してください。
くらし機器を使用できません。 各くらし機器ごとの状態は くらし機器一覧でご確認ください。 使用できるくらし機器が見つか りませんでした。 各くらし機器ごとの状態は くらし機器一覧でご確認ください。	くらし機器が使用できません。 くらし機器一覧(☞ 36ページ)で、 くらし機器の状態を確認してください。
本機がネットワークに接続 されていません。 ネットワークの設定や接続をご 確認ください。	ネットワークの接続・設定を確認してください。

総合接続図(アクトビラ・くらし機器)

接続できる機器をすべて接続したときの参考図です。
使用する機能と、接続する環境にあわせて、機器を接続してください。

お知らせ

●本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。
本機のご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。

●本機に、DHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約3分間)再度試してください。

●本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

●お使いのインターネット(LAN)接続機器や、接続するくらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

●本機にはLANケーブルは付属していません。

●FTTH回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブ、ブロードバンドルーター機能がないときはブロードバンドルーターを接続してください。

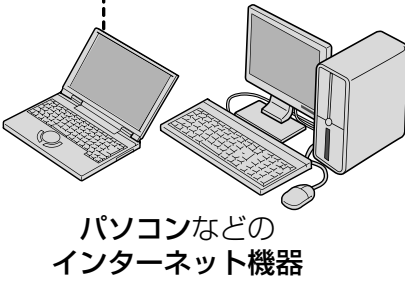
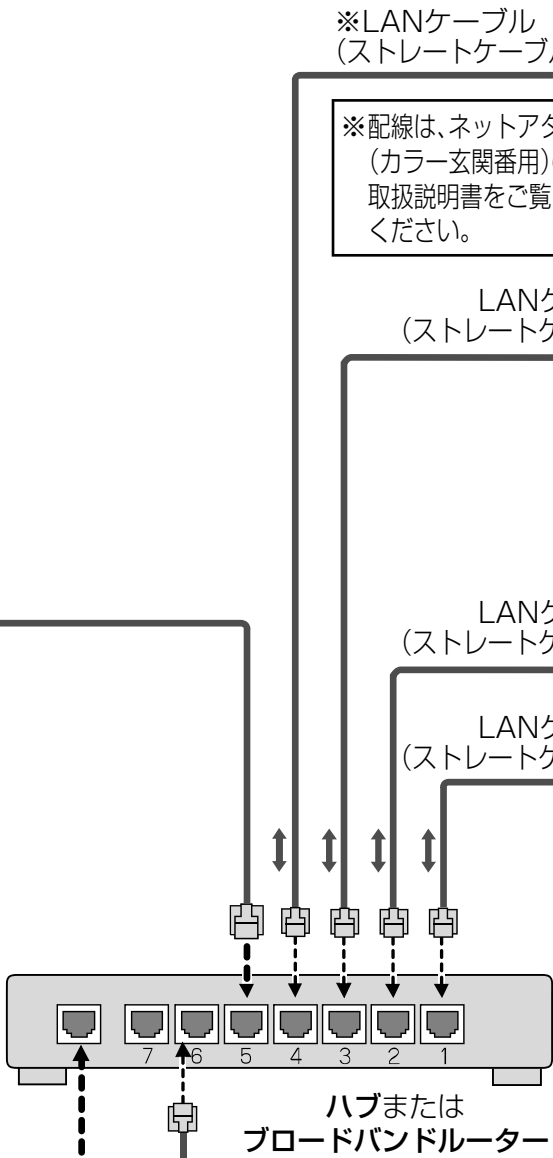
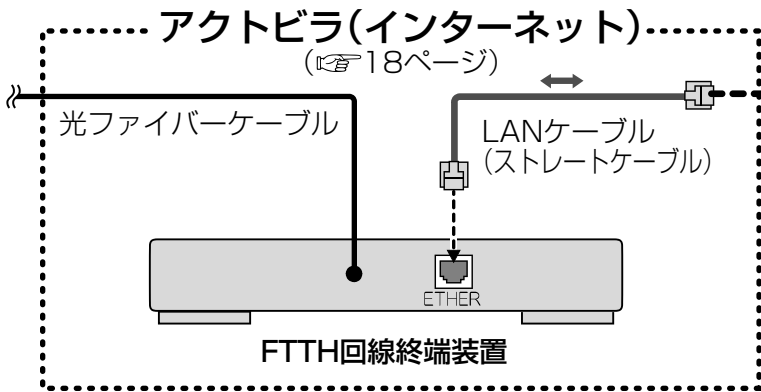
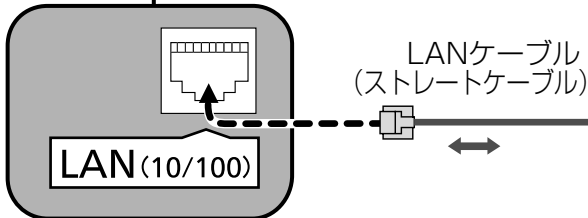
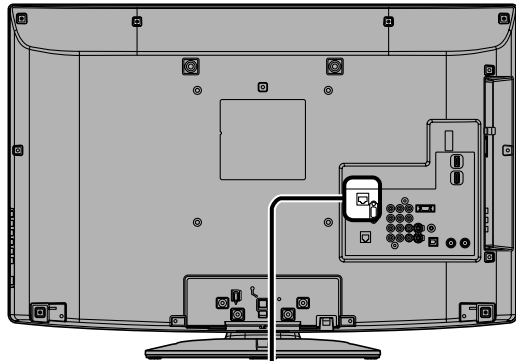
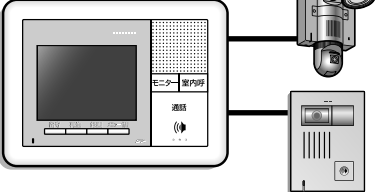
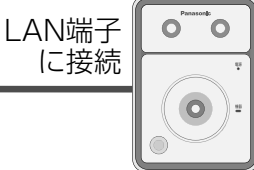
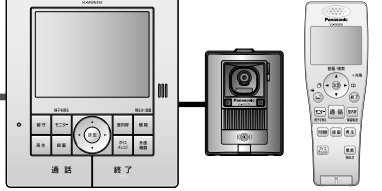
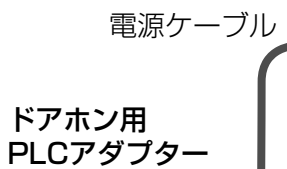
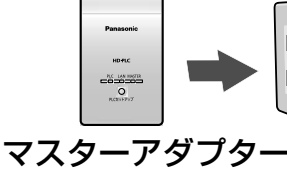
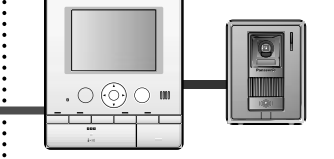
●LANケーブルは、本機と接続機器の距離を考慮し、長さに余裕があるものを選んでください。

●ネットアダプタ(カラー玄関番用)を接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ブロードバンドルーター機能つきのFTTH回線終端装置を使用してください。

●アクトビラの動画コンテンツを見る場合は、本機とFTTH 回線終端装置の間はLANケーブルで接続することを推奨します。LANケーブル以外でのご利用は、接続環境や通信速度などにより映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

光ファイバー(FTTH)での接続例

●CATV、ADSLの接続例は、19ページを参照ください。

●くらし安心ホームパネル(ライフィニティシステム)との接続については、33ページを参照ください。

メッセージ表示一覧

●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
●下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ（エラーコード）	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 （C200）	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）
家庭内のネットワーク機器のみ使用可能です。 ルーターからのIPアドレスが取得できませんでした。 アクトビラを使用する場合は、ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C203）	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。（C204）	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。（C205） アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）	一度、本体の電源（TH-L32/26X1は本体右側面、TH-L20/17X1は本体天面の押しボタン）を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C207）	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ（エラーコード）	内容
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーが見つかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 （B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 （B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。（B022）	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。（B401）	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 （B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。 このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●当社のホームページで最新の状況をご紹介しております。
http://panasonic.jp/support/actvila/（2008年12月現在）

ブロードバンド環境（ADSLモデムやブロードバンドルーター）のトラブル解決のヒント

●ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
●ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって違いますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
（例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等）
●ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
●ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。（ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照）
●その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
（回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください）

Q&A

Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	光ファイバー(FTTH)、CATVなどの常時接続での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー(FTTH)での常時接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(☞43ページ)
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(☞18、19、40、41ページ)
電話回線によるダイアルアップ接続でアクトビラを楽しめますか?	使えません。 アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピ・ゲーム・占い・地域情報などです。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー(FTTH)などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでEメールは使えますか。	インターネットのEメール(電子メール)については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック(視聴制限)のような機能はありますか。	URL入力による一般のWEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(☞7ページ)
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	アクトビラの動画コンテンツのストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。
アクトビラの動画コンテンツは見られますか。	アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー(FTTH)の常時接続を推奨します。また、PLCや無線LANを経由してインターネットに接続していると映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介しております。(2008年12月現在)
http://panasonic.jp/support/actvila/

用語解説

用語	解説
ADSL（エーディーエスエル）	電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
ADSLモデム（エーディーエスエル）	本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。
DHCP（ディーエッチシーピー）	サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
H.264	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の１つです。ハイビジョン映像の録画などに使われます。
IPアドレス（アイピー）	アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）
MACアドレス（マック）	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
PLC（ピーエルシー）	家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。
アドレス（URL）（ユーアールエル）	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp/）
お好みページ	お気に入りのページのアドレス（URL）を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SDメモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることもできます。
全角・半角	全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。
ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリDNS／セカンダリDNS（ディーエヌエス）	インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー（FTTH）などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。
ポータルサイト	「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入口の意味です）

ブラウザ仕様

項目	仕様
記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（写真）	JPEG、PNG、GIF
音声	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC（ARIB STD-B14第3編準拠）、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
外部入出力	SDメモリーカード
画面解像度	960×540
カラーモデル	フルカラー